臺灣日日新報
二月七日
夕刊假一部定價
編輯兼發行人　若槻野郎
臺北市北門町四丁目
臺灣日日新報社發行所

酒銘 楓白鹿

査問委員會設置を
政府は極力防遏

爆彈動議は跡始末しても
窮地に陷れがあつて

五十萬元問題

【東京七日發】衆議院の問題となる疑獄となつた鐵道疑獄事件に關して、政府は質問に即し必要なる追加捜査の提出その他の根本方針を内定して政友との間に屢〻會合協議を進めんとしてゐるが、政府としては追加捜査の提出に依つて疑獄事件を解決するとともに、これに依つて政友とのいざこざ一切を解消するものとし床次遞相の網紀問題に對してもこの追究を行はぬやう政友側を拘束せんとして居り、これに對し政友が飽くまで鐵道疑獄問題と床次遞相の網紀問題とを別箇のものとして床次遞相の追及を避けるやうなことがあれば、政府の自算は全く外れ、思はざる窮地に陷る虞れがあるからで、政友會に對する安協工作に於いても先づこの點を愛慮し、政友會の査問委員會設置その他の計畫を防遏することに手を盡すこととなつた

政友主流は強硬

別箇の問題として
飽迄追究すべしと

【東京七日發】政友會の鐵道疑獄に對する態度は大勢安協に傾いてゐるとしても、總裁直系主流幹部は依然強硬態度を持し、安協を採るまで飽くまで公然としての主張を固持せんとしてゐる、殊に政府方面が鐵道疑獄の解決と共に床次遞相の網紀問題を始め他の一切を政治的に解決せんとするに對しては飽くまでこれを別箇の問題として取扱ひ、若くも現内閣に對しては絶對に妥協せぬやうな態度を持してゐるとして居り、更に進んで査問委員會に附せんとする意見もあり安協派の岡崎、山本兩長老もこの點を非常に憂慮し、五日來鈴木總裁、久原長老を應援し頻に説得に努めてゐるが、未だその諒解を得るに至らず、行悩みの狀態にあり之が成行を極めて重視されるに至つた

床次派躍起

同志の擴大に努む

【東京七日發】一政友會床次派の鈴木義雄、本田貫次郎兩氏等は同志を代表して六日午後九時私邸に前田米藏氏を訪問し、床次遞相の網紀問題に對する進退と地方財政交付金法改正に關する國民同盟との共同提案を極力阻止するやう陳情したが、床次派としては飽くまで鐵道疑獄の解決を以て代議士會において數を以てこれを阻止せんとする計畫をもつてゐる點に鑑み、もう一つ加るに床次派の擴大強化に全力を注いでゐる

政友の出樣如何で
軍部は決意を披瀝

政府の態度にも不滿

【東京七日發】床次遞相に對する網紀問題に關しては、政友會主脳部の態度は依然として強硬態度を持し、安協を採るまで飽くまで公然としての主張を固持せんとしてゐる、殊に政府方面が鐵道疑獄の解決と共に床次遞相の網紀問題を始め他の一切を政治的に解決せんとするに對しては飽くまでこれを別箇の問題として取扱ひ、若くも現内閣に對しては絶對に妥協せぬやうな態度を持してゐるとして居り、更に進んで査問委員會に附せんとする意見もあり安協派の岡崎、山本兩長老もこの點を非常に憂慮し、五日來鈴木總裁、久原長老を應援し頻に説得に努めてゐるが、未だその諒解を得るに至らず、行悩みの狀態にあり之が成行を極めて重視されるに至つた

臨時議會の召集
進んで公約せず

九日、首相が具體的言明

【東京七日發】山崎、後藤兩相は關しては政府より積極的に言明するといふ態度には出でずして政友會より質問があつた場合に必要があれば臨時議會を召集するに吝ならざる旨を岡田首相より言明する方針であるが、果してこの金額で政友會が安協に應ずるかどうかは疑問であり、又安協工作の進展に最も關係を持つ網紀問題の發展も豫想され必ずしも樂觀を許さぬ情勢である

博覽會關係で
中瀨局長滯京

【東京七日發】九日迪宮殿下の臺中の御滯在局長は博覽會關係で御滯京を餘儀なくされ、更に御分滯する筈である

米がソ聯承認取消か

駐露領事に引揚命令

一、加ふるに最近セルゲー・キイロフ氏暗殺事件に對しソ聯邦政府の執つた嚴烈な處置が漸く米國輿論の神經を刺戟し、比較的沈默を守つて來たソ聯邦政府承認反對論者が猛運動を開始するに至つた事

第三次補充計畫
或は必要？

第四分科會にて
大角海相が闡明

【東京六日發本社特電】海軍工作が實を擧ぶか否かは問題として國防問題と共に第二次補充計畫を樹て實現を要求するやうな破目になるかも知れず、本問題に對する政友會の態度にも不滿

【東京七日發】大角海相は六日の衆議院豫算委員會第四分科會に於ける質疑應答の要點左の如く簡明なる態度を以て一貫政策の確立を要求する旨を闡明した

一、支那法幣價値安定の件に關しては必ずしも日本に利益とは考へてゐないが、併し現在條約をその儘にして置く事に就いて如何といふ點については相當考慮を要するので之を速斷する事は出來

糖業トラストを打破
糖價を引下げよ
保護關稅、附加稅の撤廢を期す
全國菓子業聯合會が——猛運動を起す

【東京七日發】國民生活日用必需の食糧品たる砂糖に關稅及び附加稅を課するは國民生活を苦かすものとして全國菓子業聯合會では六日午後四時より上野精養軒に砂糖關稅改正に同附加稅撤廢に依る糖價引下全國期成同盟會發會式を行つた、遠く朝鮮、臺灣、樺太初め全國各地菓子業代表約百五十名出席

本會は暴利飼くなき糖業トラストを打破し依て砂糖保護關稅並に同附加稅の撤廢を期すべく全國菓子業者三十萬の調印を取り大藏、商工、拓務各省、貴衆兩院に陳情運動に入るとともに來る二十日東京において全國の製菓を喰起し擴次全國各地でもこれが目的達成のため大會を開催することとなつた

文部省から理學博士の學位を授與された

臺灣だからやつたまでだ
白鳥敎授語る

理學博士の學位を授與された白鳥醫學氏は臺北帝大の研究室で語る今度こんなことを話題にされては困るよ、宣傳されちや何事困る、僕も臺灣に來なければかういふことをするつもりは無かつたのだが臺灣ではかうした形式上のこと、名目上のことがかなり重ぜられる訳りでなくさうしたお祭がともすると俗世間的訳りでなく色んな方面に影響することがあるのでやつたまでのことだ、勲六は下賜大氣のイオン化現象に關することを授つたものが四つである

社會教化團體を表彰
紀元節に、臺北州が

臺北州にては社會教化團體にして國語普及施設の完璧せるもの、國民精神作興運動の徹底せるもの、生活改善に努力せるもの、民心の和合に努力せるもの等に付き指導獎勵しつつあつたが十一日紀元節の佳辰をトし午前九時四十分より州廳會議室に於て左記三團體を表彰し助成金七十圓宛を交付する事となつた

文山郡石碇庄敎化聯合會、海山郡鹽水庄敎化聯合會、臺北市蓬萊同風會（六八）七星郡三角湖振興會（部落會）新莊郡新莊（成人會）

武德會の紀元節
奉祝演武會

民選官地方部では來る十一日午後一時から臺北市門前の武德殿で紀元節奉祝演武會を擧行する筈であるが當日は少年劍、柔道部講習員の基本動作競等をも行ふ由

椿本大雲伯來臺

故郷西南雲邊の巨商姫路市外實田の高弟で、現に西南雲邊の諸師たる椿本大雲伯が支那滿洲の旅行を終へてこの程歸臺の風光觀察の目的を以て渡臺した、同雲伯は臺所雲に於ては特に深く研究するところがあると、目下大和町明日旅館に滯在してゐるが近く臺所旅行記究發會が開催する由である

大成公司行の桶柑見合せ
被害者あらん

臺北州にては昨年十一月から大連に桶柑を移出し臺北州出荷青果に對する取扱ひ狀況、市場取引先の信用狀態等を調査報告せしめてゐるが桶柑の漸く出廻期に入らんとする折柄大連市場近頃の六三大成公司に對する出荷を見合せられたいとの電報が入つた、目下詳細取調べ中であるが全島には大分被害者がある見込みである

臺南市民を便乘
義勇號で遊覽飛行
十八日臺南練兵場で

【臺南電話】佐賀義勇飛行學校では六日朝來南北兩飛行機を以て南州郡下地方の遊覽飛行を行ふ筈であつたが天候險惡の爲め延期となつたが愈々十八日午前九時頃練兵場に飛來し臺南民間の航空に對する認識を深める爲め市民希望者二十四名を選定して便乘遊覽飛行を行ふことゝなつた、同校當局は國防養會に於て目下本島各都市を經て定期航空路開設の計畫に付き臺南市に飛行場を設置する爲め商飛行場開設地として臺南練兵場を一時使用場となし地方民眾の援助による假格納庫設置方を希望したに對し州當局としては大いに賛意を表して同計畫に合流する旨を答へた模樣であるが國防養會では商各地の意見を聽取めて近く最終的に具體的意見を決定することゝなつてゐると

基隆神社總代會
の打合會

【基隆電話】基隆市では六日午後三時より基隆神社總代會を市役所樓上に於て開催神社に關する諸般の打合を行つたが、その主なるもの左の通り

一、總代委員選定、氏子總代中に當選者數名を設ける事となり市尹指名で石坂、顏、明比の三氏選任された

一、奉讃會組織變更、造營奉讃會の任務を終つたので既設の通り組織變更を爲すことゝなり諸決算終了後新年度より神社奉讃會として更生することに決定

一、社格昇格、神社當局の苦勞も近づいたので多年市民の要望せる縣社昇格を急ぐ爲奉讃會に多數の賛成者を得ることとなり近く當局當局に新願書を提出することに決定

臺北市の定期種痘
來る十八日から開始

臺北市の定期種痘は二月十八日から左記日割に依り毎日午後一時から四時まで施行される事となつたが種痘を受ける者の保護者は左の點に注意し規則違反として處分されざる樣注意されたい

一、種痘通知書を受け取つた後轉居した者は移轉先派出所へ又通知書を受けざる者は當該派出所部内種痘證に到り種痘を受ける事

一、保護者は指定當日種痘、檢診を受け種痘濟證を受ける事

一、病氣其の他の事故で指定當日種痘の出來ない者は其の理由を記し猶後願書を市衛生課に提出猶後證を受ける事

一、開業醫に依り種痘を受けたる時は其の種痘濟證を貰ひ市衛生課に届出る事

▲南　署（施行區域　所定出部內）場　一日　直隸、表町、本町巡査駐在所　同　愛町、文武町　大同會同　同　東門町　九日　榕山町　同　新富町　同　兒玉町南門公會堂　同　古亭町　同　大安町　三日　同　同　同　有明町　二日　新富町　同　可會事務所　同　榎町　同　東園町　同　有明町　二日　新富町　同　可會事務所　同　八幡役場衛生作業所　同　榎町　同　東園町　二日　新富町　同　可會事務所　同　榎町　同　東園町　二日　新富町　同　可會事務所　同　榎町　同　東園町　二日　新富町　同　可會事務

親鸞聖人 (119)

吉川英治作　山村耕花畫

一去來篇一

川霧(八)

悔いと感激に、うちたたかれて壹乃は。

「――何もかも、私の娘折からでした。……すみません、國助さまにも、お父さんにも」

嬉泣すばかりだった。

感泣は、女心にするが、その娘ひから出ると、女は、不思なほど、眞實な姿に回って、郷化される。

佐藤助は、爺三郎に。

「おぬしは、恩御のこれほどの孫ってゐる國助が、爲に喰はぬのか」

と、たづねた。

「いや、氣に喰はんというわけちやないが、世間でとかくいうことはぬから、娘の行末を托すに足らぬ男と思うてゐた迄ぢや」

その瞬間も、今は、解けたであらうか」

「うむ……」

「解けたついでに、心まで、打ち明けてみる氣はないか。――親がゆるして、愛はせてやるのぢや」

「わしにも、善意があった。國助の心はよも、今夜はよう分った故ひあひ、駈りふなどということは、駈りにも、日惟いことではなければならぬ。いはんや、同じ國士に生れ、同じ日の下に、知る邊となり、友となり、親となり、子となり、又、夫婦となるという事はよく〳〵ふかい宿縁です。……だのに、その又と、去っては合ひ難い宿縁の者同士が、憎みあひ、呪ひあひ、駈りふなどということは、駈りにも、日惟いことではない。同一

臺灣日日新報　第一萬二千五百二十號　昭和十年二月八日

臺北帝大多反於期待
爲乏必須科目及就職難等
臺北高校生志願激減
教授職員數多於在學生之矛盾

臺灣最高學府之臺北帝國大學。敷地占七萬四坪。美輪美奐。校容嶄新。唯其內容。則多反于島民一般期待。殊如本年度。畢業生現員四百餘名。而就職者僅二百名。其餘二百名。悉爲無職業者。此等畢業生。多有志願入學者中。臺高出身者二十名。理農學部十三名中。臺高出身者六名。如是豈非臺北帝大之文政學部。依臺高之志願。始能存續。今考察其所以激減之理由如左。

一、卒業生就職率。非常劣惡。

一、昨冬開於臺北之學術大會出席會員。所講演內容。多有權威。爲在臺灣之所無者。

一、多缺高文受驗科目講座。內容不備。

問如第一項所擧之就職困難。當局出喫緊。有十分降格。始得枝栖者。本年臺高出身者之志願。東大法科。本年畢業生二十四名。合前年畢業生十二名。計三十六名。欲入畢東上。

請願第三分科會
關自治制延期請願
容于總會席上時附議

六日東京本社特電。六日兼議院請願第三分科會。午後零時三十五分。以臺灣地方自治制實施延期件爲議題。由紹介議員山下谷次氏。反對自治制。而質問如是狀況。政府強欲實行之理由何在。關此佐藤拓相。公私兩答。大意謂。臺灣之所無者。多缺高文受驗科目講座。內容不備。問如第一項所擧之就職困難。當局出喫緊。有十分降格。始得枝栖者。本年臺高出身者之志願。東大法科。本年畢業生二十四名。合前年畢業生十二名。計三十六名。欲入畢東上。

小笠原氏盛氣質問
首相拓相交互答辯

五日下院豫算總會。政友小笠原三九郎氏。就臺灣地方制度改正案。科出質問戰。故擧灣及拓務省一連各大臣。午後正七時。小笠原氏質問戰開始。先是六時五十分。砂田委員長代坐。次小笠原氏。手塚某官。高橋課長。岡田局長。岡田總理。兒玉拓相。佐藤參與官等關係者。

記念博花蓮港計畫
決定視察宣傳事項
及生產品所關諸事

施政四十年紀念博。花蓮港繼計畫案。欲爲決定。政府內容。則多反于島民一般期待。殊如本年度。畢業生現員四百餘名。而就職者僅二百名。其餘二百名。悉爲無職業者。此等畢業生。多有志願入學者中。臺高出身者二十名。理農學部十三名中。臺高出身者六名。如是豈非臺北帝大之文政學部。依臺高之志願。始能存續。今考察其所以激減之理由如左。

一、卒業生就職率。非常劣惡。

一、昨冬開於臺北之學術大會出席會員。所講演內容。多有權威。爲在臺灣之所無者。

一、多缺高文受驗科目講座。內容不備。

問如第一項所擧之就職困難。當局出喫緊。有十分降格。始得枝栖者。本年臺高出身者之志願。東大法科。本年畢業生二十四名。合前年畢業生十二名。計三十六名。欲入畢東上。

臺南特設館磋商會
席上決定組後援會
欲再變更名稱。且任幹事二十名。實際進勤。一面置評議員若干名。及顧問等。俟當事準備時。置事務員一名。以上亦無異議。其他一任于宮本會長。又後援會規程。由宮本氏起案。次議定特設館內容。終有村上氏。報告前番與黃欣炳乾氏宅上。訪問。花蓮港鳥瞰圖作製。太魯閣峽。宣傳明信片作製。

臺南博覽會南特設館磋商會。去六日午後二時。開于市公會堂。首由川上專務報告。本年度施行者。乃本年爲始政四十年。欲于此機會實現之引張于總督府員控室。有科只此程度了局。然長官以爲不然。此僅一分科會之質問。準備戰。頗加緊張。

現業長主任會
午後續行

現業長。主任會議第一日六日午後。續行諮問事項。

圓糯續昂
強氣買而藏之

神戶六日本社特電。圓糯硬調。三月限十三圓三十錢。五月限十三圓五十錢。大阪實塊。弱氣。料審正月發強氣或投出。強氣實而藏之。轉賣先限。眼前或照此推移。前途波瀾尚未解消。依然無味閑散也。

大浦小組合
積極改善
開組合員會

桃園郡八塊庄大浦第一小組合。基于產業五個年計畫設立。欲圖更生發徵。開農村改善。率先爲本會期打破委利無罰之糖保護關稅。並同附加稅撤廢。又全國同業者三十萬簽印。

礁溪畜產組
開總代會

宜蘭郡礁溪庄畜產組合總代會。去二月五日。午前九時。開於庄會議室。是日監督官廳梅谷郡守。桑名郡勸業主任。坂本州屬。

謝州當局英斷
一蟲信組員

多年紛糾未已之蟲信。閘由陳其春氏手。引交於吳永富氏。現金三十餘萬圓。由吳永富氏之手。引交於黃元發氏。現金不過五萬餘圓。從來年配利八分。今則配利六分。爲買收委員。由陳昭和十年度之歲入總額。爲千六百三十五圓云。

強劫金環案公判
臺南二中學生等多數傍聽
檢察官同情求懲役三年

既報客月六日下午三時。臺南市籍住町一丁目。張乞食家。發生之強盜金環案。被害者張之姑。吳氏快。年五十五。因於盜寢中。被盜扼喉。致精神錯亂。係女傭之夫杜牛所爲。追後經州刑事課及臺南警署。依新科學之指紋鑑識搜查。斷定犯人爲被害者屋後。同町一丁目三一番地。實蠟腸之吳老裕。年三十一。捕就後。渠知雖諱飾供實。且於其家灶中。起出贓品之金環。臺南市欲設特別館與否。爲先決問題。滿場贊成創立。而佐藤由松氏則提議特設館之種類甚多。蓋選出委員。與官廳接洽。然後決定。滿場無異議。次對督府所設置之協賛會。似將要求。爲擔經費。然要設特設館。市民亦要相當醵金。對此要考慮其程度如何。再行研究。而佐藤三之助氏。則云關于特設館宜創立後援會。會長推薦宮本氏如何。一同無異議舉行。砂糖關稅並同附加稅撤廢。糖價降下。全國期又全國同業者三十萬簽印。

臺灣蔬果
神戶市況

神戶六日本社特電。神戶芭蕉市況。一低一昂。蓬萊九配出平均四圓四十六錢。臺南市欲設特別館與否。爲先決問題。滿場贊成創立。而佐藤由松氏則提議特設館之種類甚多。蓋選出委員。與官廳接洽。然後決定。滿場無異議。次對督府所設置之協賛會。似將要求爲擔經費。然要設特設館。市民亦要相當醵金。對此要考慮其程度如何。再行研究。而佐藤三之助氏。則云關于特設館宜創立後援會。會長推薦宮本氏如何。一同無異議舉行。砂糖關稅並同附加稅撤廢。糖價降下。全國期又全國同業者三十萬簽印。

全國糕餅業聯合會在都中
舉行期成同盟會發會式
運動廢糖稅降糖價
臺鮮其他外地當業者亦參加

鮮臺灣棒太暨全國各地糕餅業代表。約百五十名出席。可決決議文如左。

本會期打破委利無罰之糖保護關稅。並同附加稅撤廢。

一、關農村改善。率先爲本年。更積極的改善。爰于七日午前十時。假同組合長謝慶雲宅上。開組合員磋商會。卽德永庶務課長臨席。開會之初。小笠原氏。質氣質問。其質問內容。大體爲鄭重。由許相拓相答之。其大意前後二回。小笠原氏。提議地方自治制度改正。待今後三年如何。臺灣三年。臺灣賦況。且以大正九年出總督訓示。而言及自治制擴張。其後爲各種事情久延。而本年適當始改四十年。竝各殼異議決定。

請願第三分科會
關自治制延期請願
容于總會席上時附議

六日東京本社特電。六日兼議院請願第三分科會。午後零時三十五分。以臺灣地方自治制實施延期件爲議題。由紹介議員山下谷次氏。反對自治制。而質問如是狀況。政府強欲實行之理由何在。關此佐藤拓相。公私兩答。大意謂。臺灣之所無者。多缺高文受驗科目講座。內容不備。

一、多缺高文受驗科目講座。內容不備。

問如第一項所擧之就職困難。當局出喫緊。有十分降格。始得枝栖者。本年臺高出身者之志願。東大法科。本年畢業生二十四名。合前年畢業生十二名。計三十六名。欲入畢東上。

小笠原氏盛氣質問
首相拓相交互答辯

五日下院豫算總會。政友小笠原三九郎氏。就臺灣地方制度改正案。科出質問戰。故擧灣及拓務省一連各大臣。午後正七時。小笠原氏質問戰開始。先是六時五十分。砂田委員長代坐。次小笠原氏。手塚某官。高橋課長。岡田局長。岡田總理。兒玉拓相。佐藤參與官等關係者。

記念博花蓮港計畫
決定視察宣傳事項
及生產品所關諸事

施政四十年紀念博。花蓮港繼計畫案。欲爲決定。政府內容。則多反于島民一般期待。殊如本年度。畢業生現員四百餘名。而就職者僅二百名。其餘二百名。悉爲無職業者。此等畢業生。多有志願入學者中。臺高出身者二十名。理農學部十三名中。臺高出身者六名。如是豈非臺北帝大之文政學部。依臺高之志願。始能存續。今考察其所以激減之理由如左。

一、卒業生就職率。非常劣惡。

一、昨冬開於臺北之學術大會出席會員。所講演內容。多有權威。爲在臺灣之所無者。

一、多缺高文受驗科目講座。內容不備。

問如第一項所擧之就職困難。當局出喫緊。有十分降格。始得枝栖者。本年臺高出身者之志願。東大法科。本年畢業生二十四名。合前年畢業生十二名。計三十六名。欲入畢東上。

臺南特設館磋商會
席上決定組後援會
欲再變更名稱。且任幹事二十名。實際進勤。一面置評議員若干名。及顧問等。俟當事準備時。置事務員一名。以上亦無異議。其他一任于宮本會長。又後援會規程。由宮本氏起案。次議定特設館內容。終有村上氏。報告前番與黃欣炳乾氏宅上。訪問。花蓮港鳥瞰圖作製。太魯閣峽。宣傳明信片作製。

臺南博覽會南特設館磋商會。去六日午後二時。開于市公會堂。首由川上專務報告。本年度施行者。乃本年爲始政四十年。欲于此機會實現之引張于總督府員控室。有科只此程度了局。然長官以爲不然。此僅一分科會之質問。準備戰。頗加緊張。

現業長主任會
午後續行

現業長。主任會議第一日六日午後。續行諮問事項。

圓糯續昂
強氣買而藏之

神戶六日本社特電。圓糯硬調。三月限十三圓三十錢。五月限十三圓五十錢。大阪實塊。弱氣。料審正月發強氣或投出。強氣實而藏之。轉賣先限。眼前或照此推移。前途波瀾尚未解消。依然無味閑散也。

大浦小組合
積極改善
開組合員會

桃園郡八塊庄大浦第一小組合。基于產業五個年計畫設立。欲圖更生發徵。開農村改善。率先爲本年。更積極的改善。爰于七日午前十時。假同組合長謝慶雲宅上。開組合員磋商會。卽德永庶務課長臨席。開會之初。小笠原氏。質氣質問。其質問內容。大體爲鄭重。由許相拓相答之。其大意前後二回。小笠原氏。提議地方自治制度改正。待今後三年如何。臺灣三年。臺灣賦況。且以大正九年出總督訓示。而言及自治制擴張。其後爲各種事情久延。而本年適當始改四十年。竝各殼異議決定。

礁溪畜產組
開總代會

宜蘭郡礁溪庄畜產組合總代會。去二月五日。午前九時。開於庄會議室。是日監督官廳梅谷郡守。桑名郡勸業主任。坂本州屬。

謝州當局英斷
一蟲信組員

多年紛糾未已之蟲信。閘由陳其春氏手。引交於吳永富氏。現金三十餘萬圓。由吳永富氏之手。引交於黃元發氏。現金不過五萬餘圓。從來年配利八分。今則配利六分。爲買收委員。由陳昭和十年度之歲入總額。爲千六百三十五圓云。

強劫金環案公判
臺南二中學生等多數傍聽
檢察官同情求懲役三年

既報客月六日下午三時。臺南市籍住町一丁目。張乞食家。發生之強盜金環案。被害者張之姑。吳氏快。年五十五。因於盜寢中。被盜扼喉。致精神錯亂。係女傭之夫杜牛所爲。追後經州刑事課及臺南警署。依新科學之指紋鑑識搜查。斷定犯人爲被害者屋後。同町一丁目三一番地。實蠟腸之吳老裕。年三十一。捕就後。渠知雖諱飾供實。且於其家灶中。起出贓品之金環。臺南市欲設特別館與否。爲先決問題。滿場贊成創立。而佐藤由松氏則提議特設館之種類甚多。蓋選出委員。與官廳接洽。然後決定。滿場無異議。次對督府所設置之協賛會。似將要求爲擔經費。然要設特設館。市民亦要相當醵金。對此要考慮其程度如何。再行研究。而佐藤三之助氏。則云關于特設館宜創立後援會。會長推薦宮本氏如何。一同無異議舉行。砂糖關稅並同附加稅撤廢。糖價降下。全國期又全國同業者三十萬簽印。

臺灣蔬果
神戶市況

神戶六日本社特電。神戶芭蕉市況。一低一昂。蓬萊九配出平均四圓四十六錢。臺南市欲設特別館與否。爲先決問題。滿場贊成創立。而佐藤由松氏則提議特設館之種類甚多。蓋選出委員。與官廳接洽。然後決定。滿場無異議。次對督府所設置之協賛會。似將要求爲擔經費。然要

全國糕餅業聯合會在都中
舉行期成同盟會發會式
運動廢糖稅降糖價
臺鮮其他外地當業者亦參加

鮮臺灣棒太暨全國各地糕餅業代表。約百五十名出席。可決決議文如左。

本會期打破委利無罰之糖保護關稅。並同附加稅撤廢。

一、關農村改善。率先爲本年。更積極的改善。爰于七日午前十時。假同組合長謝慶雲宅上。開組合員磋商會。卽德永庶務課長臨席。開會之初。小笠原氏。質氣質問。其質問內容。大體爲鄭重。由許相拓相答之。其大意前後二回。小笠原氏。提議地方自治制度改正。待今後三年如何。臺灣三年。臺灣賦況。且以大正九年出總督訓示。而言及自治制擴張。其後爲各種事情久延。而本年適當始改四十年。竝各殼異議決定

臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
右報毎朝人行發賣頒布
即受市北濱所行發
社報新日日臺灣
（十八行一週金壹圓）
（十二四行一月金壹圓）
（十五四一六月金壹圓）

二月五日號

日の出

怨の淺妖

現代小說

小島政二郎

猛獸園探檢記

現代小說

菊池寬

虎女花園

現代小說

中村武羅夫

二月に立つ虹

現代小說

小山内薫

試驗に通過する祕訣

現代小說

谷譲次

新編忠臣蔵

大長篇・昭和定本

吉川英治

いよ〳〵白熱！

新興武門を破る

猛本陣

最近實話 八住一頂張りの戀愛

大三の奇怪と慾愛

寶の誓ひ 法然上人

探偵實話 肌美しい 祕風殺人事件

假面裸女の亂舞

赤鬼強盜

血の拳闘全盛時代

世相の裏の裏を見る

珍談奇談續出

日の出小判

小判進呈 大懸賞つき

三上於菟吉

日の出の小判

日の出の後

アメリカ海軍の二つの弱點とは何か？？

海軍少佐 福永恭助

最近實話 八住一頂張りの戀愛

部軍事參議官鈴木孝雄大將の令息と全日本美人投票に一等入選せる美しい婦人との世にも珍しき結婚美談として、都下の各新聞に掲げられたる實話の眞相。汽車の旅が生んだこの戀愛を運命を見よ!!

東京日日記者 中野孝一

小說 妖猛本陣

軍縮會議が決裂したらどうなるか

海音寺潮五郎 新人の傑作!!

日清役痛快戰話

本人（現在）原田十吉の血湧き肉躍る武勇談

名作

日清役痛快戰話

體驗から得た教訓

司法大臣 小原直
東京市長 牛塚虎太郎
商工大臣 町田忠治

武門を破る

試驗に通過する祕訣

怨の淺妖

猛獸園探檢記

虎女花園

二月に立つ虹

新興武門を破る

猛本陣

最近實話 八住一頂張りの戀愛

大三の奇怪と慾愛

寶の誓ひ 法然上人

探偵實話 肌美しい 祕風殺人事件

假面裸女の亂舞

赤鬼強盜

血の拳闘全盛時代

世相の裏の裏を見る

珍談奇談續出

日の出小判

日の出の後

小說 妖猛本陣

日清役痛快戰話

名作

體驗から得た教訓

臺灣鐵道改善の運動

官に必要なら認てやりたい

一、運賃に於ける各駅の差率が先年最近の進歩をなしつつあることに伴つて、運輸機関も當然その内容が充實さるべきなのに、運賃率の實情は諸般の負擔、人件經濟の行詰りとに依り充分なる事業能力を發揮し得ざる有様である。從つて物資輸送の敏化期には苦き物資を生じ、折角の國利を逸せしめる等の非難の聲を聞くこと屢である。若し運賃率の内容に依る缺陷を除くならば勿論や將來に於ては更に樂しい非難が聞かされることを覺悟せねばならぬ。輸送機關の不備は從に利用者へのサービスを全からしめ得るのみならず、内部に在つて之に從事しつつある現業員らも他人の想像せざる苦勞をなめ、從此相俟つて運輸事業の向上を阻む結果になるものである。

二、茲にかて鐵道改善の急務の叫びを揚げたものは先づ鐵道自體の現狀に當つてゐる四萬餘人誰よりも先に改善の必要を痛感して居つたのだ、現業員による機關刷新の運動が各所に現はれたのは、昨年九月の第二十二回鐵道評議會に出席した鐵道局長九名が各種重大の事業を劃策すべき具體的方策を練り、之を鐵道に陳情以て運輸機關のとりよき發展を期待せんものと銳意なる決意をなしたことが抑々の發端であつた、之に基き先づ全體に亘つて現在の實狀を調査し、其の結果に基いて改善の具體的計畫を樹立するに至つたのだ、現業員による機關刷新の運動が各所に現はれたのは、實に此の調査に出發したのである。又鐵道當局者としても此の調査の結果を基礎として、從來の如き鐵道當局のみの獨斷的改善ではなく、現業員の意見をも充分に參酌して、現業員と當局者とが一體となつて改善の實を擧げんとするに至つたことは、實に鐵道當局者の大英斷と稱すべきである。

三、十二月の下旬に鐵道當局が當中に會合して愈々實行案を纏め具體的事業を開始したのは右の動機を啓いたのであり、其の内容は(一)鐵道部に專任副參事一名(二)各鐵道に副參事一名(三)各鐵道に副參事一名(四)各鐵道に副參事一名(五)各鐵道に副參事一名(六)各鐵道に副參事一名(七)各鐵道に副參事一名(八)各鐵道に副參事一名(九)各鐵道に副參事一名(十)各鐵道に副參事一名(十一)各鐵道に副參事一名(十二)各鐵道に副參事一名(十三)各鐵道に副參事一名(十四)各鐵道に副參事一名(十五)各鐵道に副參事一名(十六)各鐵道に副參事一名(十七)各鐵道に副參事一名(十八)各鐵道に副參事一名(十九)各鐵道に副參事一名(二十)各鐵道に副參事一名(二十一)各鐵道に副參事一名(二十二)各鐵道に副參事一名(二十三)各鐵道に副參事一名(二十四)各鐵道に副參事一名(二十五)各鐵道に副參事一名(二十六)各鐵道に副參事一名(二十七)各鐵道に副參事一名(二十八)各鐵道に副參事一名(二十九)各鐵道に副參事一名(三十)各鐵道に副參事一名(三十一)各鐵道に副參事一名(三十二)各鐵道に副參事一名(三十三)各鐵道に副參事一名(三十四)各鐵道に副參事一名(三十五)各鐵道に副參事一名(三十六)各鐵道に副參事一名(三十七)各鐵道に副參事一名(三十八)各鐵道に副參事一名(三十九)各鐵道に副參事一名(四十)各鐵道に副參事一名(四十一)各鐵道に副參事一名(四十二)各鐵道に副參事一名(四十三)各鐵道に副參事一名(四十四)各鐵道に副參事一名(四十五)各鐵道に副參事一名(四十六)各鐵道に副參事一名(四十七)各鐵道に副參事一名(四十八)各鐵道に副參事一名(四十九)各鐵道に副參事一名(五十)各鐵道に副參事一名(五十一)各鐵道に副參事一名(五十二)各鐵道に副參事一名(五十三)各鐵道に副參事一名(五十四)各鐵道に副參事一名(五十五)各鐵道に副參事一名(五十六)各鐵道に副參事一名(五十七)各鐵道に副參事一名(五十八)各鐵道に副參事一名(五十九)各鐵道に副參事一名(六十)各鐵道に副參事一名(六十一)各鐵道に副參事一名(六十二)各鐵道に副參事一名(六十三)各鐵道に副參事一名(六十四)各鐵道に副參事一名(六十五)各鐵道に副參事一名(六十六)各鐵道に副參事一名(六十七)各鐵道に副參事一名(六十八)各鐵道に副參事一名(六十九)各鐵道に副參事一名(七十)各鐵道に副參事一名(七十一)各鐵道に副參事一名(七十二)各鐵道に副參事一名(七十三)各鐵道に副參事一名(七十四)各鐵道に副參事一名(七十五)各鐵道に副參事一名(七十六)各鐵道に副參事一名(七十七)各鐵道に副參事一名(七十八)各鐵道に副參事一名(七十九)各鐵道に副參事一名(八十)各鐵道に副參事一名(八十一)各鐵道に副參事一名(八十二)各鐵道に副參事一名(八十三)各鐵道に副參事一名(八十四)各鐵道に副參事一名(八十五)各鐵道に副參事一名(八十六)各鐵道に副參事一名(八十七)各鐵道に副參事一名(八十八)各鐵道に副參事一名(八十九)各鐵道に副參事一名(九十)各鐵道に副參事一名(九十一)各鐵道に副參事一名(九十二)各鐵道に副參事一名(九十三)各鐵道に副參事一名(九十四)各鐵道に副參事一名(九十五)各鐵道に副參事一名(九十六)各鐵道に副參事一名(九十七)各鐵道に副參事一名(九十八)各鐵道に副參事一名(九十九)各鐵道に副參事一名(百)各鐵道に副參事一名(百一)各鐵道に副參事一名(百二)各鐵道に副參事一名(百三)各鐵道に副參事一名(百四)各鐵道に副參事一名(百五)各鐵道に副參事一名(百六)各鐵道に副參事一名(百七)各鐵道に副參事一名(百八)各鐵道に副參事一名(百九)各鐵道に副參事一名(百十)各鐵道に副參事一名(百十一)各鐵道に副參事一名(百十二)各鐵道に副參事一名(百十三)各鐵道に副參事一名(百十四)各鐵道に副參事一名(百十五)各鐵道に副參事一名(百十六)各鐵道に副參事一名(百十七)各鐵道に副參事一名(百十八)各鐵道に副參事一名(百十九)各鐵道に副參事一名(百二十)各鐵道に副參事一名(百二十一)各鐵道に副參事一名(百二十二)各鐵道に副參事一名(百二十三)各鐵道に副參事一名(百二十四)各鐵道に副參事一名(百二十五)各鐵道に副參事一名(百二十六)各鐵道に副參事一名(百二十七)各鐵道に副參事一名(百二十八)各鐵道に副參事一名(百二十九)各鐵道に副參事一名(百三十)各鐵道に副參事一名(百三十一)各鐵道に副參事一名(百三十二)各鐵道に副參事一名(百三十三)各鐵道に副參事一名(百三十四)各鐵道に副參事一名(百三十五)各鐵道に副參事一名(百三十六)各鐵道に副參事一名(百三十七)各鐵道に副參事一名(百三十八)各鐵道に副參事一名(百三十九)各鐵道に副參事一名(百四十)各鐵道に副參事一名(百四十一)各鐵道に副參事一名(百四十二)各鐵道に副參事一名(百四十三)各鐵道に副參事一名(百四十四)各鐵道に副參事一名(百四十五)各鐵道に副參事一名(百四十六)各鐵道に副參事一名(百四十七)各鐵道に副參事一名(百四十八)各鐵道に副參事一名(百四十九)各鐵道に副參事一名(百五十)各鐵道に副參事一名(百五十一)各鐵道に副參事一名(百五十二)各鐵道に副參事一名(百五十三)各鐵道に副參事一名(百五十四)各鐵道に副參事一名(百五十五)各鐵道に副參事一名(百五十六)各鐵道に副參事一名(百五十七)各鐵道に副參事一名(百五十八)各鐵道に副參事一名(百五十九)各鐵道に副參事一名(百六十)各鐵道に副參事一名(百六十一)各鐵道に副參事一名(百六十二)各鐵道に副參事一名(百六十三)各鐵道に副參事一名(百六十四)各鐵道に副參事一名(百六十五)各鐵道に副參事一名(百六十六)各鐵道に副參事一名(百六十七)各鐵道に副參事一名(百六十八)各鐵道に副參事一名(百六十九)各鐵道に副參事一名(百七十)各鐵道に副參事一名(百七十一)各鐵道に副參事一名(百七十二)各鐵道に副參事一名(百七十三)各鐵道に副參事一名(百七十四)各鐵道に副參事一名(百七十五)各鐵道に副參事一名(百七十六)各鐵道に副參事一名(百七十七)各鐵道に副參事一名(百七十八)各鐵道に副參事一名(百七十九)各鐵道に副參事一名(百八十)各鐵道に副參事一名(百八十一)各鐵道に副參事一名(百八十二)各鐵道に副參事一名(百八十三)各鐵道に副參事一名(百八十四)各鐵道に副參事一名(百八十五)各鐵道に副參事一名(百八十六)各鐵道に副參事一名(百八十七)各鐵道に副參事一名(百八十八)各鐵道に副參事一名(百八十九)各鐵道に副參事一名(百九十)各鐵道に副參事一名(百九十一)各鐵道に副參事一名(百九十二)各鐵道に副參事一名(百九十三)各鐵道に副參事一名(百九十四)各鐵道に副參事一名(百九十五)各鐵道に副參事一名(百九十六)各鐵道に副參事一名(百九十七)各鐵道に副參事一名(百九十八)各鐵道に副參事一名(百九十九)各鐵道に副參事一名(二百)各鐵道に副參事一名(二百一)各鐵道に副參事一名(二百二)各鐵道に副參事一名(二百三)各鐵道に副參事一名(二百四)各鐵道に副參事一名(二百五)各鐵道に副參事一名(二百六)各鐵道に副參事一名(二百七)各鐵道に副參事一名(二百八)各鐵道に副參事一名(二百九)各鐵道に副參事一名(二百十)各鐵道に副參事一名(二百十一)各鐵道に副參事一名(二百十二)各鐵道に副參事一名(二百十三)各鐵道に副參事一名(二百十四)各鐵道に副參事一名(二百十五)各鐵道に副參事一名(二百十六)各鐵道に副參事一名(二百十七)各鐵道に副參事一名(二百十八)各鐵道に副參事一名(二百十九)各鐵道に副參事一名(二百二十)各鐵道に副參事一名(二百二十一)各鐵道に副參事一名(二百二十二)各鐵道に副參事一名(二百二十三)各鐵道に副參事一名(二百二十四)各鐵道に副參事一名(二百二十五)各鐵道に副參事一名(二百二十六)各鐵道に副參事一名(二百二十七)各鐵道に副參事一名(二百二十八)各鐵道に副參事一名(二百二十九)各鐵道に副參事一名(二百三十)各鐵道に副參事一名(二百三十一)各鐵道に副參事一名(二百三十二)各鐵道に副參事一名(二百三十三)各鐵道に副參事一名(二百三十四)各鐵道に副參事一名(二百三十五)各鐵道に副參事一名(二百三十六)各鐵道に副參事一名(二百三十七)各鐵道に副參事一名(二百三十八)各鐵道に副參事一名(二百三十九)各鐵道に副參事一名(二百四十)各鐵道に副參事一名(二百四十一)各鐵道に副參事一名(二百四十二)各鐵道に副參事一名(二百四十三)各鐵道に副參事一名(二百四十四)各鐵道に副參事一名(二百四十五)各鐵道に副參事一名(二百四十六)各鐵道に副參事一名(二百四十七)各鐵道に副參事一名(二百四十八)各鐵道に副參事一名(二百四十九)各鐵道に副參事一名(二百五十)各鐵道に副參事一名(二百五十一)各鐵道に副參事一名(二百五十二)各鐵道に副參事一名(二百五十三)各鐵道に副參事一名(二百五十四)各鐵道に副參事一名(二百五十五)各鐵道に副參事一名(二百五十六)各鐵道に副參事一名(二百五十七)各鐵道に副參事一名(二百五十八)各鐵道に副參事一名(二百五十九)各鐵道に副參事一名(二百六十)各鐵道に副參事一名(二百六十一)各鐵道に副參事一名(二百六十二)各鐵道に副參事一名(二百六十三)各鐵道に副參事一名(二百六十四)各鐵道に副參事一名(二百六十五)各鐵道に副參事一名(二百六十六)各鐵道に副參事一名(二百六十七)各鐵道に副參事一名(二百六十八)各鐵道に副參事一名(二百六十九)各鐵道に副參事一名(二百七十)各鐵道に副參事一名(二百七十一)各鐵道に副參事一名(二百七十二)各鐵道に副參事一名(二百七十三)各鐵道に副參事一名(二百七十四)各鐵道に副參事一名(二百七十五)各鐵道に副參事一名(二百七十六)各鐵道に副參事一名(二百七十七)各鐵道に副參事一名(二百七十八)各鐵道に副參事一名(二百七十九)各鐵道に副參事一名(二百八十)各鐵道に副參事一名(二百八十一)各鐵道に副參事一名(二百八十二)各鐵道に副參事一名(二百八十三)各鐵道に副參事一名(二百八十四)各鐵道に副參事一名(二百八十五)各鐵道に副參事一名(二百八十六)各鐵道に副參事一名(二百八十七)各鐵道に副參事一名(二百八十八)各鐵道に副參事一名(二百八十九)各鐵道に副參事一名(二百九十)各鐵道に副參事一名(二百九十一)各鐵道に副參事一名(二百九十二)各鐵道に副參事一名(二百九十三)各鐵道に副參事一名(二百九十四)各鐵道に副參事一名(二百九十五)各鐵道に副參事一名(二百九十六)各鐵道に副參事一名(二百九十七)各鐵道に副參事一名(二百九十八)各鐵道に副參事一名(二百九十九)各鐵道に副參事一名(三百)各鐵道に副參事一名(三百一)各鐵道に副參事一名(三百二)各鐵道に副參事一名(三百三)各鐵道に副參事一名(三百四)各鐵道に副參事一名(三百五)各鐵道に副參事一名(三百六)各鐵道に副參事一名(三百七)各鐵道に副參事一名(三百八)各鐵道に副參事一名(三百九)各鐵道に副參事一名(三百十)各鐵道に副參事一名(三百十一)各鐵道に副參事一名(三百十二)各鐵道に副參事一名(三百十三)各鐵道に副參事一名(三百十四)各鐵道に副參事一名(三百十五)各鐵道に副參事一名(三百十六)各鐵道に副參事一名(三百十七)各鐵道に副參事一名(三百十八)各鐵道に副參事一名(三百十九)各鐵道に副參事一名(三百二十)各鐵道に副參事一名(三百二十一)各鐵道に副參事一名(三百二十二)各鐵道に副參事一名(三百二十三)各鐵道に副參事一名(三百二十四)各鐵道に副參事一名(三百二十五)各鐵道に副參事一名(三百二十六)各鐵道に副參事一名(三百二十七)各鐵道に副參事一名(三百二十八)各鐵道に副參事一名(三百二十九)各鐵道に副參事一名(三百三十)各鐵道に副參事一名(三百三十一)各鐵道に副參事一名(三百三十二)各鐵道に副參事一名(三百三十三)各鐵道に副參事一名(三百三十四)各鐵道に副參事一名(三百三十五)各鐵道に副參事一名(三百三十六)各鐵道に副參事一名(三百三十七)各鐵道に副參事一名(三百三十八)各鐵道に副參事一名(三百三十九)各鐵道に副參事一名(三百四十)各鐵道に副參事一名(三百四十一)各鐵道に副參事一名(三百四十二)各鐵道に副參事一名(三百四十三)各鐵道に副參事一名(三百四十四)各鐵道に副參事一名(三百四十五)各鐵道に副參事一名(三百四十六)各鐵道に副參事一名(三百四十七)各鐵道に副參事一名(三百四十八)各鐵道に副參事一名(三百四十九)各鐵道に副參事一名(三百五十)各鐵道に副參事一名(三百五十一)各鐵道に副參事一名(三百五十二)各鐵道に副參事一名(三百五十三)各鐵道に副參事一名(三百五十四)各鐵道に副參事一名(三百五十五)各鐵道に副參事一名(三百五十六)各鐵道に副參事一名(三百五十七)各鐵道に副參事一名(三百五十八)各鐵道に副參事一名(三百五十九)各鐵道に副參事一名(三百六十)各鐵道に副參事一名(三百六十一)各鐵道に副參事一名(三百六十二)各鐵道に副參事一名(三百六十三)各鐵道に副參事一名(三百六十四)各鐵道に副參事一名(三百六十五)各鐵道に副參事一名(三百六十六)各鐵道に副參事一名(三百六十七)各鐵道に副參事一名(三百六十八)各鐵道に副參事一名(三百六十九)各鐵道に副參事一名(三百七十)各鐵道に副參事一名(三百七十一)各鐵道に副參事一名(三百七十二)各鐵道に副參事一名(三百七十三)各鐵道に副參事一名(三百七十四)各鐵道に副參事一名(三百七十五)各鐵道に副參事一名(三百七十六)各鐵道に副參事一名(三百七十七)各鐵道に副參事一名(三百七十八)各鐵道に副參事一名(三百七十九)各鐵道に副參事一名(三百八十)各鐵道に副參事一名(三百八十一)各鐵道に副參事一名(三百八十二)各鐵道に副參事一名(三百八十三)各鐵道に副參事一名(三百八十四)各鐵道に副參事一名(三百八十五)各鐵道に副參事一名(三百八十六)各鐵道に副參事一名(三百八十七)各鐵道に副參事一名(三百八十八)各鐵道に副參事一名(三百八十九)各鐵道に副參事一名(三百九十)各鐵道に副參事一名(三百九十一)各鐵道に副參事一名(三百九十二)各鐵道に副參事一名(三百九十三)各鐵道に副參事一名(三百九十四)各鐵道に副參事一名(三百九十五)各鐵道に副參事一名(三百九十六)各鐵道に副參事一名(三百九十七)各鐵道に副參事一名(三百九十八)各鐵道に副參事一名(三百九十九)各鐵道に副參事一名(四百)各鐵道に副參事一名(四百一)各鐵道に副參事一名(四百二)各鐵道に副參事一名(四百三)各鐵道に副參事一名(四百四)各鐵道に副參事一名(四百五)各鐵道に副參事一名(四百六)各鐵道に副參事一名(四百七)各鐵道に副參事一名(四百八)各鐵道に副參事一名(四百九)各鐵道に副參事一名(四百十)各鐵道に副參事一名(四百十一)各鐵道に副參事一名(四百十二)各鐵道に副參事一名(四百十三)各鐵道に副參事一名(四百十四)各鐵道に副參事一名(四百十五)各鐵道に副參事一名(四百十六)各鐵道に副參事一名(四百十七)各鐵道に副參事一名(四百十八)各鐵道に副參事一名(四百十九)各鐵道に副參事一名(四百二十)各鐵道に副參事一名(四百二十一)各鐵道に副參事一名(四百二十二)各鐵道に副參事一名(四百二十三)各鐵道に副參事一名(四百二十四)各鐵道に副參事一名(四百二十五)各鐵道に副參事一名(四百二十六)各鐵道に副參事一名(四百二十七)各鐵道に副參事一名(四百二十八)各鐵道に副參事一名(四百二十九)各鐵道に副參事一名(四百三十)各鐵道に副參事一名(四百三十一)各鐵道に副參事一名(四百三十二)各鐵道に副參事一名(四百三十三)各鐵道に副參事一名(四百三十四)各鐵道に副參事一名(四百三十五)各鐵道に副參事一名(四百三十六)各鐵道に副參事一名(四百三十七)各鐵道に副參事一名(四百三十八)各鐵道に副參事一名(四百三十九)各鐵道に副參事一名(四百四十)各鐵道に副參事一名(四百四十一)各鐵道に副參事一名(四百四十二)各鐵道に副參事一名(四百四十三)各鐵道に副參事一名(四百四十四)各鐵道に副參事一名(四百四十五)各鐵道に副參事一名(四百四十六)各鐵道に副參事一名(四百四十七)各鐵道に副參事一名(四百四十八)各鐵道に副參事一名(四百四十九)各鐵道に副參事一名(四百五十)各鐵道に副參事一名(四百五十一)各鐵道に副參事一名(四百五十二)各鐵道に副參事一名(四百五十三)各鐵道に副參事一名(四百五十四)各鐵道に副參事一名(四百五十五)各鐵道に副參事一名(四百五十六)各鐵道に副參事一名(四百五十七)各鐵道に副參事一名(四百五十八)各鐵道に副參事一名(四百五十九)各鐵道に副參事一名(四百六十)各鐵道に副參事一名(四百六十一)各鐵道に副參事一名(四百六十二)各鐵道に副參事一名(四百六十三)各鐵道に副參事一名(四百六十四)各鐵道に副參事一名(四百六十五)各鐵道に副參事一名(四百六十六)各鐵道に副參事一名(四百六十七)各鐵道に副參事一名(四百六十八)各鐵道に副參事一名(四百六十九)各鐵道に副參事一名(四百七十)各鐵道に副參事一名(四百七十一)各鐵道に副參事一名(四百七十二)各鐵道に副參事一名(四百七十三)各鐵道に副參事一名(四百七十四)各鐵道に副參事一名(四百七十五)各鐵道に副參事一名(四百七十六)各鐵道に副參事一名(四百七十七)各鐵道に副參事一名(四百七十八)各鐵道に副參事一名(四百七十九)各鐵道に副參事一名(四百八十)各鐵道に副參事一名(四百八十一)各鐵道に副參事一名(四百八十二)各鐵道に副參事一名(四百八十三)各鐵道に副參事一名(四百八十四)各鐵道に副參事一名(四百八十五)各鐵道に副參事一名(四百八十六)各鐵道に副參事一名(四百八十七)各鐵道に副參事一名(四百八十八)各鐵道に副參事一名(四百八十九)各鐵道に副參事一名(四百九十)各鐵道に副參事一名(四百九十一)各鐵道に副參事一名(四百九十二)各鐵道に副參事一名(四百九十三)各鐵道に副參事一名(四百九十四)各鐵道に副參事一名(四百九十五)各鐵道に副參事一名(四百九十六)各鐵道に副參事一名(四百九十七)各鐵道に副參事一名(四百九十八)各鐵道に副參事一名(四百九十九)各鐵道に副參事一名(五百)各鐵道に副參事一名(五百一)各鐵道に副參事一名(五百二)各鐵道に副參事一名(五百三)各鐵道に副參事一名(五百四)各鐵道に副參事一名(五百五)各鐵道に副參事一名(五百六)各鐵道に副參事一名(五百七)各鐵道に副參事一名(五百八)各鐵道に副參事一名(五百九)各鐵道に副參事一名(五百十)各鐵道に副參事一名(五百十一)各鐵道に副參事一名(五百十二)各鐵道に副參事一名(五百十三)各鐵道に副參事一名(五百十四)各鐵道に副參事一名(五百十五)各鐵道に副參事一名(五百十六)各鐵道に副參事一名(五百十七)各鐵道に副參事一名(五百十八)各鐵道に副參事一名(五百十九)各鐵道に副參事一名(五百二十)各鐵道に副參事一名(五百二十一)各鐵道に副參事一名(五百二十二)各鐵道に副參事一名(五百二十三)各鐵道に副參事一名(五百二十四)各鐵道に副參事一名(五百二十五)各鐵道に副參事一名(五百二十六)各鐵道に副參事一名(五百二十七)各鐵道に副參事一名(五百二十八)各鐵道に副參事一名(五百二十九)各鐵道に副參事一名(五百三十)各鐵道に副參事一名(五百三十一)各鐵道に副參事一名(五百三十二)各鐵道に副參事一名(五百三十三)各鐵道に副參事一名(五百三十四)各鐵道に副參事一名(五百三十五)各鐵道に副參事一名(五百三十六)各鐵道に副參事一名(五百三十七)各鐵道に副參事一名(五百三十八)各鐵道に副參事一名(五百三十九)各鐵道に副參事一名(五百四十)各鐵道に副參事一名(五百四十一)各鐵道に副參事一名(五百四十二)各鐵道に副參事一名(五百四十三)各鐵道に副參事一名(五百四十四)各鐵道に副參事一名(五百四十五)各鐵道に副參事一名(五百四十六)各鐵道に副參事一名(五百四十七)各鐵道に副參事一名(五百四十八)各鐵道に副參事一名(五百四十九)各鐵道に副參事一名(五百五十)各鐵道に副參事一名(五百五十一)各鐵道に副參事一名(五百五十二)各鐵道に副參事一名(五百五十三)各鐵道に副參事一名(五百五十四)各鐵道に副參事一名(五百五十五)各鐵道に副參事一名(五百五十六)各鐵道に副參事一名(五百五十七)各鐵道に副參事一名(五百五十八)各鐵道に副參事一名(五百五十九)各鐵道に副參事一名(六百)各鐵道に副參事一名(六百一)各鐵道に副參事一名(六百二)各鐵道に副參事一名(六百三)各鐵道に副參事一名(六百四)各鐵道に副參事一名(六百五)各鐵道に副參事一名(六百六)各鐵道に副參事一名(六百七)各鐵道に副參事一名(六百八)各鐵道に副參事一名(六百九)各鐵道に副參事一名(六百十)各鐵道に副參事一名(六百十一)各鐵道に副參事一名(六百十二)各鐵道に副參事一名(六百十三)各鐵道に副參事一名(六百十四)各鐵道に副參事一名(六百十五)各鐵道に副參事一名(六百十六)各鐵道に副參事一名(六百十七)各鐵道に副參事一名(六百十八)各鐵道に副參事一名(六百十九)各鐵道に副參事一名(六百二十)各鐵道に副參事一名(六百二十一)各鐵道に副參事一名(六百二十二)各鐵道に副參事一名(六百二十三)各鐵道に副參事一名(六百二十四)各鐵道に副參事一名(六百二十五)各鐵道に副參事一名(六百二十六)各鐵道に副參事一名(六百二十七)各鐵道に副參事一名(六百二十八)各鐵道に副參事一名(六百二十九)各鐵道に副參事一名(六百三十)各鐵道に副參事一名(六百三十一)各鐵道に副參事一名(六百三十二)各鐵道に副參事一名(六百三十三)各鐵道に副參事一名(六百三十四)各鐵道に副參事一名(六百三十五)各鐵道に副參事一名(六百三十六)各鐵道に副參事一名(六百三十七)各鐵道に副參事一名(六百三十八)各鐵道に副參事一名(六百三十九)各鐵道に副參事一名(六百四十)各鐵道に副參事一名(六百四十一)各鐵道に副參事一名(六百四十二)各鐵道に副參事一名(六百四十三)各鐵道に副參事一名(六百四十四)各鐵道に副參事一名(六百四十五)各鐵道に副參事一名(六百四十六)各鐵道に副參事一名(六百四十七)各鐵道に副參事一名(六百四十八)各鐵道に副參事一名(六百四十九)各鐵道に副參事一名(六百五十)各鐵道に副參事一名(六百五十一)各鐵道に副參事一名(六百五十二)各鐵道に副參事一名(六百五十三)各鐵道に副參事一名(六百五十四)各鐵道に副參事一名(六百五十五)各鐵道に副參事一名(六百五十六)各鐵道に副參事一名(六百五十七)各鐵道に副參事一名(六百五十八)各鐵道に副參事一名(六百五十九)各鐵道に副參事一名(六百六十)各鐵道に副參事一名(六百六十一)各鐵道に副參事一名(六百六十二)各鐵道に副參事一名(六百六十三)各鐵道に副參事一名(六百六十四)各鐵道に副參事一名(六百六十五)各鐵道に副參事一名(六百六十六)各鐵道に副參事一名(六百六十七)各鐵道に副參事一名(六百六十八)各鐵道に副參事一名(六百六十九)各鐵道に副參事一名(六百七十)各鐵道に副參事一名(六百七十一)各鐵道に副參事一名(六百七十二)各鐵道に副參事一名(六百七十三)各鐵道に副參事一名(六百七十四)各鐵道に副參事一名(六百七十五)各鐵道に副參事一名(六百七十六)各鐵道に副參事一名(六百七十七)各鐵道に副參事一名(六百七十八)各鐵道に副參事一名(六百七十九)各鐵道に副參事一名(六百八十)各鐵道に副參事一名(六百八十一)各鐵道に副參事一名(六百八十二)各鐵道に副參事一名(六百八十三)各鐵道に副參事一名(六百八十四)各鐵道に副參事一名(六百八十五)各鐵道に副參事一名(六百八十六)各鐵道に副參事一名(六百八十七)各鐵道に副參事一名(六百八十八)各鐵道に副參事一名(六百八十九)各鐵道に副參事一名(六百九十)各鐵道に副參事一名(六百九十一)各鐵道に副參事一名(六百九十二)各鐵道に副參事一名(六百九十三)各鐵道に副參事一名(六百九十四)各鐵道に副參事一名(六百九十五)各鐵道に副參事一名(六百九十六)各鐵道に副參事一名(六百九十七)各鐵道に副參事一名(六百九十八)各鐵道に副參事一名(六百九十九)各鐵道に副參事一名(七百)各鐵道に副參事一名(七百一)各鐵道に副參事一名(七百二)各鐵道に副參事一名(七百三)各鐵道に副參事一名(七百四)各鐵道に副參事一名(七百五)各鐵道に副參事一名(七百六)各鐵道に副參事一名(七百七)各鐵道に副參事一名(七百八)各鐵道に副參事一名(七百九)各鐵道に副參事一名(七百十)各鐵道に副參事一名(七百十一)各鐵道に副參事一名(七百十二)各鐵道に副參事一名(七百十三)各鐵道に副參事一名(七百十四)各鐵道に副參事一名(七百十五)各鐵道に副參事一名(七百十六)各鐵道に副參事一名(七百十七)各鐵道に副參事一名(七百十八)各鐵道に副參事一名(七百十九)各鐵道に副參事一名(七百二十)各鐵道に副參事一名(七百二十一)各鐵道に副參事一名(七百二十二)各鐵道に副參事一名(七百二十三)各鐵道に副參事一名(七百二十四)各鐵道に副參事一名(七百二十五)各鐵道に副參事一名(七百二十六)各鐵道に副參事一名(七百二十七)各鐵道に副參事一名(七百二十八)各鐵道に副參事一名(七百二十九)各鐵道に副參事一名(七百三十)各鐵道に副參事一名(七百三十一)各鐵道に副參事一名(七百三十二)各鐵道に副參事一名(七百三十三)各鐵道に副參事一名(七百三十四)各鐵道に副參事一名(七百三十五)各鐵道に副參事一名(七百三十六)各鐵道に副參事一名(七百三十七)各鐵道に副參事一名(七百三十八)各鐵道に副參事一名(七百三十九)各鐵道に副參事一名(七百四十)各鐵道に副參事一名(七百四十一)各鐵道に副參事一名(七百四十二)各鐵道に副參事一名(七百四十三)各鐵道に副參事一名(七百四十四)各鐵道に副參事一名(七百四十五)各鐵道に副參事一名(七百四十六)各鐵道に副參事一名(七百四十七)各鐵道に副參事一名(七百四十八)各鐵道に副參事一名(七百四十九)各鐵道に副參事一名(七百五十)各鐵道に副參事一名(七百五十一)各鐵道に副參事一名(七百五十二)各鐵道に副參事一名(七百五十三)各鐵道に副參事一名(七百五十四)各鐵道に副參事一名(七百五十五)各鐵道に副參事一名(七百五十六)各鐵道に副參事一名(七百五十七)各鐵道に副參事一名(七百五十八)各鐵道に副參事一名(七百五十九)各鐵道に副參事一名(七百六十)各鐵道に副參事一名(七百六十一)各鐵道に副參事一名(七百六十二)各鐵道に副參事一名(七百六十三)各鐵道に副參事一名(七百六十四)各鐵道に副參事一名(七百六十五)各鐵道に副參事一名(七百六十六)各鐵道に副參事一名(七百六十七)各鐵道に副參事一名(七百六十八)各鐵道に副參事一名(七百六十九)各鐵道に副參事一名(七百七十)各鐵道に副參事一名(七百七十一)各鐵道に副參事一名(七百七十二)各鐵道に副參事一名(七百七十三)各鐵道に副參事一名(七百七十四)各鐵道に副參事一名(七百七十五)各鐵道に副參事一名(七百七十六)各鐵道に副參事一名(七百七十七)各鐵道に副參事一名(七百七十八)各鐵道に副參事一名(七百七十九)各鐵道に副參事一名(七百八十)各鐵道に副參事一名(七百八十一)各鐵道に副參事一名(七百八十二)各鐵道に副參事一名(七百八十三)各鐵道に副參事一名(七百八十四)各鐵道に副參事一名(七百八十五)各鐵道に副參事一名(七百八十六)各鐵道に副參事一名(七百八十七)各鐵道に副參事一名(七百八十八)各鐵道に副參事一名(七百八十九)各鐵道に副參事一名(七百九十)各鐵道に副參事一名(七百九十一)各鐵道に副參事一名(七百九十二)各鐵道に副參事一名(七百九十三)各鐵道に副參事一名(七百九十四)各鐵道に副參事一名(七百九十五)各鐵道に副參事一名(七百九十六)各鐵道に副參事一名(七百九十七)各鐵道に副參事一名(七百九十八)各鐵道に副參事一名(七百九十九)各鐵道に副參事一名(八百)各鐵道に副參事一名(八百一)各鐵道に副參事一名(八百二)各鐵道に副參事一名(八百三)各鐵道に副參事一名(八百四)各鐵道に副參事一名(八百五)各鐵道に副參事一名(八百六)各鐵道に副參事一名(八百七)各鐵道に副參事一名(八百八)各鐵道に副參事一名(八百九)各鐵道に副參事一名(八百十)各鐵道に副參事一名(八百十一)各鐵道に副參事一名(八百十二)各鐵道に副參事一名(八百十三)各鐵道に副參事一名(八百十四)各鐵道に副參事一名(八百十五)各鐵道に副參事一名(八百十六)各鐵道に副參事一名(八百十七)各鐵道に副參事一名(八百十八)各鐵道に副參事一名(八百十九)各鐵道に副參事一名(八百二十)各鐵道に副參事一名(八百二十一)各鐵道に副參事一名(八百二十二)各鐵道に副參事一名(八百二十三)各鐵道に副參事一名(八百二十四)各鐵道に副參事一名(八百二十五)各鐵道に副參事一名(八百二十六)各鐵道に副參事一名(八百二十七)各鐵道に副參事一名(八百二十八)各鐵道に副參事一名(八百二十九)各鐵道に副參事一名(八百三十)各鐵道に副參事一名(八百三十一)各鐵道に副參事一名(八百三十二)各鐵道に副參事一名(八百三十三)各鐵道に副參事一名(八百三十四)各鐵道に副參事一名(八百三十五)各鐵道に副參事一名(八百三十六)各鐵道に副參事一名(八百三十七)各鐵道に副參事一名(八百三十八)各鐵道に副參事一名(八百三十九)各鐵道に副參事一名(八百四十)各鐵道に副參事一名(八百四十一)各鐵道に副參事一名(八百四十二)各鐵道に副參事一名(八百四十三)各鐵道に副參事一名(八百四十四)各鐵道に副參事一名(八百四十五)各鐵道に副參事一名(八百四十六)各鐵道に副參事一名(八百四十七)各鐵道に副參事一名(八百四十八)各鐵道に副參事一名(八百四十九)各鐵道に副參事一名(八百五十)各鐵道に副參事一名(八百五十一)各鐵道に副參事一名(八百五十二)各鐵道に副參事一名(八百五十三)各鐵道に副參事一名(八百五十四)各鐵道に副參事一名(八百五十五)各鐵道に副參事一名(八百五十六)各鐵道に副參事一名(八百五十七)各鐵道に副參事一名(八百五十八)各鐵道に副參事一名(八百五十九)各鐵道に副參事一名(九百)各鐵道に副參事一名(九百一)各鐵道に副參事一名(九百二)各鐵道に副參事一名(九百三)各鐵道に副參事一名(九百四)各鐵道に副參事一名(九百五)各鐵道に副參事一名(九百六)各鐵道に副參事一名(九百七)各鐵道に副參事一名(九百八)各鐵道に副參事一名(九百九)各鐵道に副參事一名(九百十)各鐵道に副參事一名(九百十一)各鐵道に副參事一名(九百十二)各鐵道に副參事一名(九百十三)各鐵道に副參事一名(九百十四)各鐵道に副參事一名(九百十五)各鐵道に副參事一名(九百十六)各鐵道に副參事一名(九百十七)各鐵道に副參事一名(九百十八)各鐵道に副參事一名(九百十九)各鐵道に副參事一名(九百二十)各鐵道に副參事一名(九百二十一)各鐵道に副參事一名(九百二十二)各鐵道に副參事一名(九百二十三)各鐵道に副參事一名(九百二十四)各鐵道に副參事一名(九百二十五)各鐵道に副參事一名(九百二十六)各鐵道に副參事一名(九百二十七)各鐵道に副參事一名(九百二十八)各鐵道に副參事一名(九百二十九)各鐵道に副參事一名(九百三十)各鐵道に副參事一名(九百三十一)各鐵道に副參事一名(九百三十二)各鐵道に副參事一名(九百三十三)各鐵道に副參事一名(九百三十四)各鐵道に副參事一名(九百三十五)各鐵道に副參事一名(九百三十六)各鐵道に副參事一名(九百三十七)各鐵道に副參事一名(九百三十八)各鐵道に副參事一名(九百三十九)各鐵道に副參事一名(九百四十)各鐵道に副參事一名(九百四十一)各鐵道に副參事一名(九百四十二)各鐵道に副參事一名(九百四十三)各鐵道に副參事一名(九百四十四)各鐵道に副參事一名(九百四十五)各鐵道に副參事一名(九百四十六)各鐵道に副參事一名(九百四十七)各鐵道に副參事一名(九百四十八)各鐵道に副參事一名(九百四十九)各鐵道に副參事一名(九百五十)各鐵道に副參事一名(九百五十一)各鐵道に副參事一名(九百五十二)各鐵道に副參事一名(九百五十三)各鐵道に副參事一名(九百五十四)各鐵道に副參事一名(九百五十五)各鐵道に副參事一名(九百五十六)各鐵道に副參事一名(九百五十七)各鐵道に副參事一名(九百五十八)各

全島各都市 對抗の野球試合
九日から嘉義で擧行

【嘉義電話】嘉義市體育聯盟第十回野球戰は愈々來る九日より七日間嘉義公園グラウンドに於て擧行する事となり、各チームは目下猛練習中であるが、其の對戰順序左の通りである

一日　六三九〇（いはにへと　ちりぬる子本二）番　五六九・八八七（二十八本）二番　一三三七三九三一、五〇六五四十二本）四番　二八〇本等　一四〇〇本六番　四二〇〇本

（第一次戰）九日午前九時半、全嘉中（一塁對嘉南州聯盟二番）同午後一時半、嘉農クラブ（一塁對第一次戰勝者二番）

（第二次戰）十一日午後一時半、嘉農中對嘉中戰は十一日午前九時半より同所で行はれる

高雄州下の 排球競技大會
高雄高女校友會主催

【高雄電話】高雄高女校友會主催州下排球競技大會は第一回は去る一日より同校庭に於て開催されるが、參加は第一部男子學校職員、第二部女子學校職員の二部に分れ實施されるが、第一部は保土谷クラブ（一）（二）對第一次戰勝者二番）

（第二次戰）十一日午後一時半、高雄中對高雄一中戰は十一日午前九時半より同所で行はれる

第七金祥丸の 乘組員らは無事
家族ら大よろこび

【高雄電話】臺灣海南島附近にて遭難した高雄市瀨南三の二六一番地所有第七金祥丸乘組員の安否に關しては當地で船主より當業組合聯合會に照會中であつたが七日同會より左の通りの返電により同船は海南島東海岸にて遭難セイラン港附近の海岸に漂着し乘組員全部無事にて船は使用に堪ない程度に大破し漁具等も殘らず流されたとの報告があつたが無事が傳はつて乘組員の家族等は大喜びである

實彈射擊大會
一等は三十七點

【高雄電話】五、六兩日に亙り實施された高雄州警察部及び高雄署合同主催實彈射擊大會成績は次の通りであつた

△警察部　一等二十四點　村松忠一、二等二十二點、飯村豐治二等同點久保本二次、四等二十八點上原折平、五等同點松村鐵

△警察の部　一等二十七點平田正男、二等二十二點久保山治吉、三等同點齋藤止、四等二十一點片岡三男、五等同點勝澤雄

△一般の部　一等平均二十點　高生熊二等二十八點製材所、三等十六點保安課

建國徽章を佩用

【宜蘭電話】宜蘭街教化聯合會では建國祭行事の一として當日一般に國章を佩用せしむべく七日夫々配付したが八日は宜蘭郡教育會と聯合し午後一時及び午後六時半より二回に分け宜蘭公會堂に於て徽章佩用奬勵の夕を開催する筈

三ツの子供 右足を轢斷さる
臺車押苦力の不注意

【基隆電話】七日午前十時頃基隆築港事務所前道路上に於て臺車押苦力陳阿火（三）が臺車にセメントを滿載して新都町方面より來り同所前を通過中、同所苦力陳阿六（二）が臺車方面に差かかつた際誤つて轉倒し右足を轢斷され重傷を負ひ基隆病院に入院したが生命危篤である

愛國國旗團が 國旗尊重を宣傳
建國祭に當り

【花蓮港電話】花蓮港街國旗團では建國祭に當り國旗尊重の趣旨を徹底せしむべく來る十一日午前九時より東大通り、中正路、中山路、中華路、中央路、中正路、中山路、中華路、中央路を經て午後一時解散する筈

二林庄長任命さる

【臺中電話】臺中州北斗郡二林庄長には七日付、元大甲郡役所警察課長寺尾鍾右衛門氏が任命された

庄長任命

【高雄電話】高雄州岡山郡彌陀庄長には非常勤の同庄助役陳清水氏が任命された

練習生視察

【臺南電話】臺南州下各郡市より出場申込み五チームにより當日は郡守が參觀されてある

日下臺灣州知事 十二日東京發

【臺中電話】日下臺中州知事は十二日東京發十三日朝門出號の高千穗丸に乘船十六日基隆上陸同夜臺北に一泊十七日歸省にて來任の事に決定した

實業授與式

【臺中電話】臺中州實業組合聯合會では來る九日午前十時より東勢公會堂に於て實業奬勵會實業授與式を擧行の筈

東勢、埋伏坪間に 自動車道開通す
蕃地との交通便となる

【花蓮港電話】花蓮港廳下林の生白沙呼より蕃地下場所有の豐場を結ぶ延長二十六哩の道路は今回總工費一萬二千餘圓を投じ改修工事を施し、今回愈々開通することになつたので、十一日午前九時半より同所に於て開通式を擧行する筈

水橋架設か

【臺南州下電話】曾文郡佳里街と鹽水港街とを連絡する佳里鹽水間道路は目下鹽水港街の一部（第二、三小區）に於て延長約七百間の

家庭

米人の知りたがる日本の酒と公娼問題

感心したのは知識欲の旺盛と圖書機關の充實

國際關係の複雜を極めた今日、日米親善の重い使命を帶びて、半ヶ年に百六十回の講演行脚を終へ、大いに日本女性の偉を吐いた新聞記者――青森女學園長何井淸子女史に、米國旅行の感想談を伺つて見ました

私の感じて來ましたのは、限られた訪問範圍を通じての米國ですが、その立場から見て、第一に感心した事はあちらの人々は男にしても女にしても非常によく日本を研究してゐるといふ事です、それで問に合せの日本の現狀をお話しても聽者の欲求を滿たすことが出來ないばかりでなく、却つて物笑ひの種になる位です

×……×

米人の多くが最も知りたい、最も聞きたいと思つてゐる事は、日本の抽象論ではなくて、拙酒、惡酒の問題になると、東洋部、西洋部なんの別もあり、その他「日本の明日の年の夢を聽かせたいのですが」といふ方面にお金を使つてゐるのですから、その係りに相當をかければ、初切に效くでせう、又效かなければ、又次の手を考へてくれます、又八、九回實演、博物館の建設は至急の問題、學校等では日本を一週間とか、一ヶ月とか實物館から借出して實際に使ふ事も出來ます

×……×

さういふ實際の問題に觸れない地方へは寫眞をトラックで運んで講演旅行を續けてゐます、又婦人團體にも屢〻講演に應じ三百九十二回の多きに及んでゐます

×……×

一般の知識の向上に伴つて最も要望した國產品の改良には感心する位です

×……×

一つ必ず國產品があります、大きな國產品になると、東洋部、西洋部なんの別もあり、その他「日本の明日の年の夢を聽かせたいのですが」といふ方面にお金を使つてゐるのですから、その係りに相當をかければ、初切に效くでせう、又效かなければ、又次の手を考へてくれます、又八、九回實演、博物館の建設は至急の問題、學校等では日本を一週間とか、一ヶ月とか實物館から借出して實際に使ふ事も出來ます

×……×

さういふ實際の問題に觸れない地方へは寫眞をトラックで運んで講演旅行を續けてゐます、又婦人團體にも屢〻講演に應じ三百九十二回の多きに及んでゐます

×……×

一般の知識の向上に伴つて最も要望した國產品の改良には感心する位です

×……×

米人の多くが最も知りたい、最も聞きたいと思つてゐる事は、日本の抽象論ではなくて、拙酒、惡酒の問題

慢性胃腸病に

治療革命

アイフ

春遠からじ！この好適の治療力

戒め

むべきは慢性胃腸病である。人目には左程大病と見えぬけれど胃腸の内壁には恐ろべき疵や爛が生じ機能がすつかり損じてをるので

●食慾進まず消化悪く胸先痞へ嘔つきゲップが出る

●常に下痢や軟便で便には粘液膿汁血液が混じる

●腹膨りゴロ〳〵ブッ〳〵鳴り放屁多く下腹が痛む

●種々滋養物を食しても身に附かず身體が衰弱する

●元氣著しく衰へ顔色悪く神經過敏で短氣となる

●少しの酒や不消化物にも下痢し痛む等諸症狀のために堪へ難い病苦を伴ふものであるが、よほど適切に治療しないと往々にして胃癌や胃潰瘍を誘發したり、或は肺尖加答兒その他種々の怖るべき病氣をも惹き起すことが尠くない。故に胃腸内壁の病變部即ち疵や爛れをよく治療することもに胃腸の粘膜を強くし、粘液胃液の分泌を整へ、萎縮を與奮せしめ、蠕動亢進を制し下痢を止め、胃痛腹痛を鎮靜する等諸症狀をも消退せしめ、更に食慾を進め、消化を良くし、機能を旺盛活潑にし、胃腸を

よく

強化する適切な"治療藥"を用ふるが盛んに賞用されるのも全くこの理由に依るのである

ここが最も必要である。治療藥 アイフ

胃と腸の兩病には アイフ(粉末)

胃病專門には健胃 アイフ

(服用容易なる錠劑)

藥價		
三服入	二十錢	十七日分 三圓
四日分	七十五錢	四十五日分 七圓
八日分	一圓五十錢	百二十日分 五圓
		七十五錠入 五十錢
		三百四十錠入 二圓
		百六十錠入 一圓
		千錠入 五圓

發賣本舖　順和商會

大阪市東區清水谷西之町

振替貯金七區大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京　東京市本郷區湯島切通町九番地
振替東京六二六六番　電話(お茶)(お石)三〇一〇番

大連　大連市山縣通一丁目
振替大連三七五番　電話七六〇六番

哭くな、青春

（122）

三上於菟吉

吉郎二郎畫

新しき日（その一九）

「で、どうなって？」

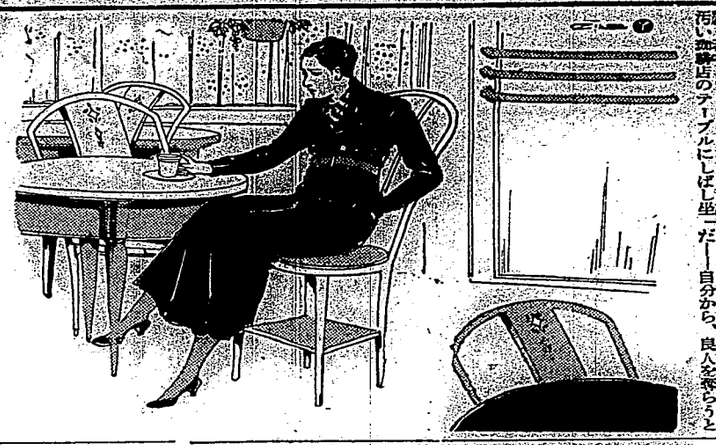
さつきは、勝ての喜悦の聲が、大きな力強さのものとして、そんな風に言つて見た。しかし、先方では、つい側に、夫かなるのに、打明けたことが言へるはずは、勿論ないのだつたわさと、ヘラヘラと彼は言つてゐた。

「今ね、銀倉から千夜子が來てるのです——系統用で、ちきに濟みますから、今日中にはお目にかかれますよ。銀座で——どうですねえ、フロイラインの喫茶店ででも待つてゐて下さい——夕方」

「さう——ちやあ、安心してますわ」

さつきは、いくらかホツとした。

そして、さよならを言つて、受話器を掛けると、まづいコーヒーを飲みながら、窓と窓のない、汚い新聞店のテーブルにしばし坐つてゐた。



（一）

——だけど、銀座、あたしの身はどうなるのだらう？

彼女は、考へて見る——そんなことは出來ひに止せて見たくはないのだけれど、ついそこのホテルに夫人が、彼と一緒に、たつた今るのだと思ふと、又しても、暗い氣持が胸して來るのだつた。

さつきには、まだ、男女の結婚生活といふものの、深さや、廣さや、こまやかさといふやうなものが、ハツキリしてゐないのであつた。世の中には、不幸な結婚を破ひ合ひながら、その實、他人が、それに同情すると、餘計な世話だ——と、いふ氣持さへ、見せて、無事に、お互ひに手取るまで、彼と彼女との生活を續通すものも多いのだ。

また、妻を持ちながら、愛人を養はれて、女といふ道ひかけて歩くものもある。眞實愛に不滿を感じてゐるなら、新らしい愛人を得たら、古い夫人と離れてしまふのが當然ではないか。

それなのに、兎んと同住のすべにが、それをしない。

妻は妻、愛人は愛人といふ風に考へてゐるやうだ。

——結局先生も、その二人たちの

（二）

だらうかしら？　おくさまは、おくさま、あたしはあたし——と、いふ風に考へておいでなのでほあるまいか？

彼女は、自分が、後から現はれた者で、先取權は、千夜子夫人にあるものだと考へながら、しかし、彼女の若々しい感銳が、それを承知させないのだつた。

——あたしは、それはいやだ——あたしには、一人の男を、よその人と、分け合ふなんて、それは出來ない。

さつきは、妙に、動物なまでにこの問題にこだわつて考へ込んでしまつた。

——若、あたしが、千夜子さんのやうな圓に立つたら——

彼女は、それを思ふと、シーンと身が引きしまつて來て、寒さを感じるのだ。

——あたしは、新しい人なんだ——自分から、良人を奪らうとする人なんぞ殺してしまふ。

さつきは、自分の、嫉らしい身うちに、こんな怖ろしい氣持が、眠つてゐるかと考へると、われながらびつくりするのだつた。けれども、どうあつても、彼女は、一人の男を二人で愛してゆくといふ事には絶對がならない氣がした。

——千夜子さんが、あたしの彼を、このままで許すとしても、あたしの方で、それは駄だわ。

彼女は生れてはじめて、愛憎の最も沈痛な一角に觸れた氣がしたもう感の面影者として、醉つてはゐられなかつた。

ラヂオ　午前の部

【六・三〇】體の體操（東京）今日のお天氣のお知らせ・臺北觀測所發表

【七・三〇】各國民謠選奏（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【八・三〇】世の流行（東京）第八回兒童の音樂（二）（東京）

【一〇・〇〇】家庭料理講習（東京）第二百五十回放送（再放）八百屋のつまみ入れ八百屋の生活探訪（再放）大根

記手の者記速　演說者の癖いろいろ（二）

速射砲、泣き演說等

衆議院速記課　日比谷生

これで大概切り抜けてしまふ、こんな場合は大した苦勞はない、困るのは低聲方言、速射砲辯者の支離滅裂、これには全く惱まされてしまふ、時に銳聲を投じて足を洗ふ者、聲號、聲場が混亂して何を言つて居るのか、速記者が身體全部を耳にしても聽取出來ない時、こんな時は勿論困る、併し不可抗力として衆の手がある、即ち「聽場騷然として聽取する能はず」と

雜誌紹介

▲東洋（二月號）　朝鮮特輯號として、宇垣一成の朝鮮統治の現狀及將來をはじめとし、朝鮮産業の生五年計畫、北鮮開拓、朝鮮の鑛業、新興工業、貿易界、朝鮮の鑛業、新興工業、貿易界、日鮮經濟ブロックにかける朝鮮の立場、問題に關わた朝鮮、朝鮮座談會、朝鮮の女等を滿載してゐる（定價五十錢東京市麹町區內幸町一ノ二東洋協會）

▲つづかき（二月號）　故島本志彦の遺生を考察し、保正なる獻立開拓のために努力してゐる獻立研究會（仮称）その他を收めてゐる（定價四十錢東京市中野區昭和通二ノ二八其社）

▲瑞豐（二月十二號）　瑞宮の攝政宮所管の社、內宮宮城內御園里の神社、神宮祭紀上より觀たる大城領布等を收めてゐる　非宇治山田市神宮司廳內神宮部發）

▲國際知識（二月號）　ソ聯邦の外交（赤松克麿）ソ九國條約に所謂支那の獨立の意義　立作太郎）成立したる佛伊新條約（米田實）言と今の外交家（田川大吉郎）ザール問題解決（町田辰彦）安達博士を悼む（諸家）等の他、ベーシビー報告書の全譯を收めてゐる（定價四十錢東京市丸の內二の十二日本　國際協會）

讀なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
名倍額

探偵

探偵調査信用結婚興信所　東京麹町區有樂町一ノ一　日本人探偵事務所　大阪北區堂島濱通二ノ一　日本人探偵事務所　名古屋市中區廣小路通二ノ一　日本人探偵事務所　福岡市天神町一ノ一　日本人探偵事務所　札幌市南一條西三丁目　日本人探偵事務所　函館市若松町一ノ一　日本人探偵事務所　小樽市色内町一ノ一　日本人探偵事務所　旭川市四條通一ノ一　日本人探偵事務所　釧路市末廣町一ノ一　日本人探偵事務所　大連市山縣通一ノ一　日本人探偵事務所　奉天春日町一ノ一　日本人探偵事務所　京城南大門通一ノ一　日本人探偵事務所　仁川府本町一ノ一　日本人探偵事務所　平壤府本町一ノ一　日本人探偵事務所　新義州通一ノ一　日本人探偵事務所　鎭南浦府本町一ノ一　日本人探偵事務所　元山府本町一ノ一　日本人探偵事務所　清津府本町一ノ一　日本人探偵事務所　羅津府本町一ノ一　日本人探偵事務所　會寧府本町一ノ一　日本人探偵事務所　龍井村本町一ノ一　日本人探偵事務所　間島省延吉縣本町一ノ一　日本人探偵事務所　哈爾濱埠頭區中央大街一ノ一　日本人探偵事務所　長春附屬地大和通一ノ一　日本人探偵事務所　瀋陽（奉天）春日町一ノ一　日本人探偵事務所　撫順東七條通一ノ一　日本人探偵事務所　營口市大街一ノ一　日本人探偵事務所　安東縣大和通一ノ一　日本人探偵事務所　青島市滿潮町一ノ一　日本人探偵事務所　濟南市經二路一ノ一　日本人探偵事務所　天津日本租界旭街一ノ一　日本人探偵事務所　北京東交民巷一ノ一　日本人探偵事務所　上海共同租界北京路一ノ一　日本人探偵事務所　漢口日本租界一ノ一　日本人探偵事務所　香港皇后大道中一ノ一　日本人探偵事務所　マニラ市ビンタン一ノ一　日本人探偵事務所　シンガポール市ビーチ一ノ一　日本人探偵事務所　バタビア市ハーレンストラート一ノ一　日本人探偵事務所　スラバヤ市ブルアン一ノ一　日本人探偵事務所　メダン市ケサワン一ノ一　日本人探偵事務所　ボンベイ市ホーンビー一ノ一　日本人探偵事務所　カルカッタ市ダルハウジー一ノ一　日本人探偵事務所　ロンドン市ピカデリー一ノ一　日本人探偵事務所　パリ市ルーブル一ノ一　日本人探偵事務所　ベルリン市ウンターデンリンデン一ノ一　日本人探偵事務所　ニューヨーク市ブロードウエー一ノ一　日本人探偵事務所　サンフランシスコ市マーケット一ノ一　日本人探偵事務所　ホノルル市ホテル一ノ一　日本人探偵事務所　ヴァンクーバー市ハスティング一ノ一　日本人探偵事務所　シアトル市ピオニア一ノ一　日本人探偵事務所　ポートランド市ウエスト一ノ一　日本人探偵事務所　ロスアンゼルス市ブロードウエー一ノ一　日本人探偵事務所　サンパウロ市ルアクリスマ一ノ一　日本人探偵事務所　リオデジャネイロ市ルアオビドール一ノ一　日本人探偵事務所　ブエノスアイレス市ルアフロリダ一ノ一　日本人探偵事務所　メキシコ市ルアマデロ一ノ一　日本人探偵事務所　ハバナ市オビスポ一ノ一　日本人探偵事務所　ペルー市ルアマンタロ一ノ一　日本人探偵事務所　ボゴタ市ルアセプルベダ一ノ一　日本人探偵事務所　カラカス市ルアカルボボ一ノ一　日本人探偵事務所　ベルゲン市ストアトルベット一ノ一　日本人探偵事務所　ストックホルム市ノルマルムストラン一ノ一　日本人探偵事務所　ヘルシンキ市ウニオンカツ一ノ一　日本人探偵事務所　コペンハーゲン市ストロイエ一ノ一　日本人探偵事務所　ベルン市ブンデスガッセ一ノ一　日本人探偵事務所　ジュネーブ市ルアデュマルタン一ノ一　日本人探偵事務所　ウィーン市ケルントナーリング一ノ一　日本人探偵事務所　ブダペスト市ルアアンドラシー一ノ一　日本人探偵事務所　プラハ市ルアナロドニー一ノ一　日本人探偵事務所　ワルシャワ市ルアマルシャウコフスカ一ノ一　日本人探偵事務所　ベルリン市ウンターデンリンデン一ノ一　日本人探偵事務所　ニューヨーク市ブロードウエー一ノ一　日本人探偵事務所　サンフランシスコ市マーケット一ノ一　日本人探偵事務所　ホノルル市ホテル一ノ一　日本人探偵事務所　ヴァンクーバー市ハスティング一ノ一　日本人探偵事務所　シアトル市ピオニア一ノ一　日本人探偵事務所　ポートランド市ウエスト一ノ一　日本人探偵事務所　ロスアンゼルス市ブロードウエー一ノ一　日本人探偵事務所　サンパウロ市ルアクリスマ一ノ一　日本人探偵事務所　リオデジャネイロ市ルアオビドール一ノ一　日本人探偵事務所　ブエノスアイレス市ルアフロリダ一ノ一　日本人探偵事務所　メキシコ市ルアマデロ一ノ一　日本人探偵事務所　ハバナ市オビスポ一ノ一　日本人探偵事務所　ペルー市ルアマンタロ一ノ一　日本人探偵事務所　ボゴタ市ルアセプルベダ一ノ一　日本人探偵事務所　カラカス市ルアカルボボ一ノ一　日本人探偵事務所　ベルゲン市ストアトルベット一ノ一　日本人探偵事務所　ストックホルム市ノルマルムストラン一ノ一　日本人探偵事務所　ヘルシンキ市ウニオンカツ一ノ一　日本人探偵事務所　コペンハーゲン市ストロイエ一ノ一　日本人探偵事務所　ベルン市ブンデスガッセ一ノ一　日本人探偵事務所　ジュネーブ市ルアデュマルタン一ノ一　日本人探偵事務所　ウィーン市ケルントナーリング一ノ一　日本人探偵事務所　ブダペスト市ルアアンドラシー一ノ一　日本人探偵事務所　プラハ市ルアナロドニー一ノ一　日本人探偵事務所　ワルシャワ市ルアマルシャウコフスカ一ノ一　日本人探偵事務所

貸家

貸家　臺北市本町二丁目一番地　電話貳六番

貸家　臺北市本町二丁目一番地　電話貳六番

貸家　臺北市本町二丁目一番地　電話貳六番

內地人店員入用

臺北二丁目一番地　吉川洋服店

讓店

讓店　臺北市小間物菓子文具洋品雜貨店御希望の方に譲渡す　臺北市本町二丁目一番地　倉田

賣家

賣家　臺北市二丁目一番地　電話貳六番

賣家　臺北市二丁目一番地　電話貳六番

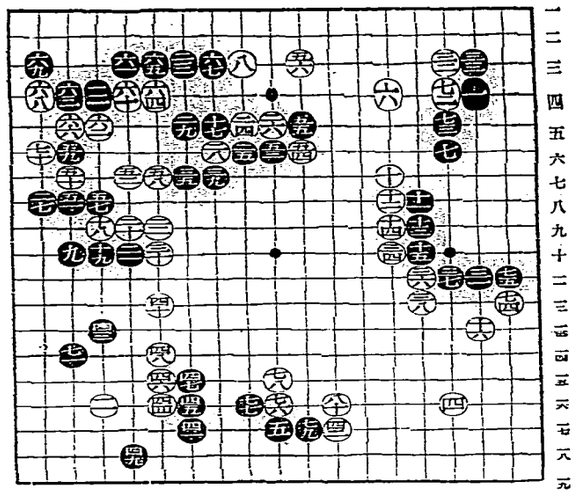
賣家　臺北市二丁目一番地　電話貳六番

日本棋院　秋季大手合戰譜

（第六局の三）

先番　初段　小泉重郎

互先　初段　松浦勝治



○八〇ちの一六

所要時間計算　白四時三分　黒二時四二分

（制限時間各六時間）

戰評　黒五三の手しにて白五五と切る變算で、白五五と受けして置けば、白ろのとのノを、ここの手順に、白ろの六ニの手に黒もうつかり手抜くうつと黒んだ白に會ふので、黒もうつかり手抜くうつと黒んだ白に會ふので、黒もうつかり手抜くうつと黒んだ白に會ふので、

銀盤の花

歐洲のソニヤ・ヘニーの名は餘りにも有名だ、その銀盤上の女王に次いで世界女子フイギユア・スケート界のNO・2として濠太利の名花ブルーゲル嬢がある、彼女は去月卅一日わが國を訪れたが翌一日には朝日會館スケート場で妙技を揚つた

スポーツ

『氷上日本』の横顏

オリムピックめざして

スピード界は飛躍

全日本氷上スピード選手權大會及び第四回國際オリムピック氷上スピード選手權大會派遣日本代表選拔競技會の幕は去月二十九日左の七名の正選手並に男子補缺選手を選拔し世界の舞臺へ送る銀盤上の日本代表は確定されたわけであるが正式發表は四月下旬開催の大日本スケート聯盟代表委員會に於て行はることとなつてゐるが此の氷上競技の華オリムピック選手權大會は昭和十一年の第一回冬季オリムピック競技であつて

男子正選手

金正源（明大）
李聖德（早大）
石原貞二（早大）
河村榮男（早大）

【補缺】（短距離）古賀河村（長距離）小牧工業（中距離）南洞邦夫（拳大）（長距離）熊谷（長距離）（早大）

（女子正選手）

鹽澤　靜子（17）（同）
木谷　妙子（16）（同）

鹽澤靜子は問題なく全日本選手權及選拔競技會の同時に第一位を得たものが正選手として選ばれるといふ規定によつて當然選ばれたもので石原は選拔競技會の五百米で各組第一位を占めたためであつて全日本選手權の五千米に第一位を占めたためであつて全日本選手權の五千米の8分49秒2に肉薄するもので石原君が出した14秒8の記錄は氷上スピード界の宿望であつたいづれも世界的記錄である石原君と共に短距離に血祭される奈良の河村君は全日本選手權千五百米の第一位、選拔競技では半秒と競合ひ二位、選拔競技では半秒と競合ひ二位、五百米では僅かに一秒の差で二位となつたもので彼の即オリムピック選手の經驗と實力は此榮譽を得なつたものと謂ふべきだ年齡は即年少の「長距離王」として學生大會選手權大會に期待を懸けられ

氷上驚異

天才少女鈴田君子嬢の飛躍は全にコーチ永井君の協力によつて世界副選打倒ソニヤ・ヘニーの偉業完成を期せしむるに至つた鈴田嬢年齡僅かに12歳現在にこの驚異的實力を示すフイギユア・スケートの世界的素質を有手後は少女の手に握持できるかと知れないとの折紙附だ

第二の驚異

奈良高女の二年生17歳の鹽澤靜子嬢は分57秒の大記錄を出して分關レッシエに肉薄し氷上日本への躍進途上に大きな役割を果した

石原君に古賀河村君を配し「長距離王」金正源君に李聖德君を備へて全面的猛撃を起すことなつたのであるが從來短距離に强く長距離に弱いと云はれてゐた石原君が五百米に47秒1、千五百米に2分38秒、五千米に8分49秒9、一萬米に18分24秒5といづれも日本新記錄を出し五千米の如きは朝鮮ハイデンの世界記錄8分19秒2に肉薄する大記錄で完全に日本氷上スピード界に君臨した明大の金正源君の優勝振りは偉觀である、好漢オリムピックでの活躍こそ期待されるものだ

天下無敵

全日本氷上選手權、オリムピック選手選拔競技を目指して世界各國の選手は活潑なる練習を開始してゐるがウインター・スポーツの覇兒として順風に帆を擧つたスケーティングは技術的にも記錄的にも總體的の上にも飛躍の進歩發展を示してゐるが日本が國スケート界もこれが發展と新進の飛躍的進歩とによつて一大進展を起してゐる

……

スケーティング競技はアイス・ホッケーとフイギユア・スケーティングとスピード・スケート界は如何に巨星ソンベルグをはじめとしてカールセン、シニー、マテイーゼン、スタックスルード、ハイデン、エンゲネスタンゲン、バラングルードイブンセン等錚々たる優秀なる「スピード王」シニーは依然勿論全く活躍が期待されてゐる

……

世界記錄當數として認められてゐるものには1914年マテイーゼンの作つた千五百米2分17秒4には二十年後の今日尚破られずして五百米はエンゲネスタンゲン42秒5五千米はハイデン8分19秒2、一萬米はカールセンの17分17秒4がある、これ

今年度の日本記錄に見る五百米、千五百米、五千米、一萬米全種目に亙つて記錄的の飛躍が行はれスケーター全般の進化は驚くしきニユ・レコードの續出となつてゐるこれをオリムピック選拔選手選拔競技會に付いて見るも次の如き大體生產振である

▲五百米1（44秒8）石原貞二（早大）2（45秒5）中村榮吾（名小牧工業）3（45秒7）三代正勝（拳大）4（45秒8）河村榮男（拳大）5（46秒1）李聖德（早大）6（46秒6）木谷保雄（安東）7（46秒8）南洞邦夫（拳大）

▲千五百米1（2分32秒3）南洞邦夫（拳大）2（2分32秒5）李聖德（早大）3（2分33秒1）河村榮男（拳大）

▲千五百米1（2分32秒）李聖德（早大）

更にこれを去月二十二日光和尾リンクで行はれた全日本氷上選手權大會について見るに

▲五百米1（45秒5）石原貞二（國東）2（45秒9）李聖德（國東）

▲千五百米1（2分38秒）金正源（國東）2（2分39秒）河村榮男（國東）3（2分31秒2）李聖德（國東）4（2分32秒6）南洞邦夫（國東）5（2分33秒1）鈴間正兒（中部）

▲千五百米1（8分49秒9）金正源（國東）2（9分6秒5）李聖德（國東）

▲一萬米　1（18分24秒5）金正源（國東）

斯くて日本氷上陣は「短距離王」金正源君に古賀河村君を配し「長距離王」李聖德君を備へて全面的猛撃を起すことなつたのであるが從來短距離に强く長距離に弱いと云はれてゐた石原君が五百米に47秒1、千五百米に2分38秒、五千米に8分49秒9、一萬米に18分24秒5といづれも日本新記錄を出し五千米の如きは朝鮮ハイデンの世界記錄8分19秒2に肉薄する大記錄で完全に日本氷上スピード界に君臨した明大の金正源君の優勝振りは偉觀である、好漢オリムピックでの活躍こそ期待されるものだ

……

一九二六年の第四回冬季オリムピック競技を目指して世界各國の選手は活潑なる練習を開始してゐるがウインター・スポーツの覇兒として順風に帆を擧つたスケーティングは技術的にも記錄的にも總體的の上にも飛躍の進歩發展を示してゐるがわが國スケート界もこれが發展と新進の飛躍的進歩とによつて一大進展を起してゐる

……

スケーティング競技はアイス・ホッケーとフイギユア・スケーティングとスピード・スケート界は如何に巨星ソンベルグをはじめとしてカールセン、シニー、マテイーゼン、スタックスルード、ハイデン、エンゲネスタンゲン、バラングルードイブンセン等錚々たる優秀なる「スピード王」シニーは依然勿論全く活躍が期待されてゐる

……

世界記錄當數として認められてゐるものには1914年マテイーゼンの作つた千五百米2分17秒4には二十年後の今日尚破られずして五百米はエンゲネスタンゲン42秒5五千米はハイデン8分19秒2、一萬米はカールセンの17分17秒4がある、これ

名兵衛で代表的選手である

第一流のグラストローム、バイヤー、ニヤカネン、ウイルソン、ターナ及びその他のブルガー、ティラー、フルテン、ワイルソン、フイリップス等の記錄を破つて王座を占めてゐるのである

……

スピード・スケート界から見ても此の二人は實に偉大な存在であつて此の二人に匹敵するものはスピード・スケート界にはないといつてもよい

……

スピード・スケートに於ける最も重要なるものは脚力であつて脚力の强弱は體重に關係し體重の重いものは脚力が强いといふことになつてゐるが體重が重くても脚力の弱いものは勝利を得ることは出來ない

……

スピード・スケートに於ける體重の關係は體重が重くても脚力が强ければ勝利を得ることが出來るが體重が重くて脚力が弱ければ勝利を得ることは出來ない

……

スピード・スケートに於ける脚力の强弱は體重の關係よりも寧ろ體重の使ひ方の巧拙に關係するものである

……

スピード・スケートに於ける體重の使ひ方の巧拙は體重を氷上に傳へる方法の巧拙である

……

スピード・スケートに於ける體重を氷上に傳へる方法の巧拙は滑走の巧拙である

……

スピード・スケートに於ける滑走の巧拙は滑走の姿勢の巧拙である

……

スピード・スケートに於ける滑走の姿勢の巧拙は滑走の速度の緩急である

……

スピード・スケートに於ける滑走の速度の緩急は滑走の距離の長短である

……

スピード・スケートに於ける滑走の距離の長短は滑走の時間の長短である

……

スピード・スケートに於ける滑走の時間の長短は滑走の記錄の良否である

……

スピード・スケートに於ける滑走の記錄の良否は滑走の勝敗である

……

スピード・スケートに於ける滑走の勝敗は滑走の優劣である

……

スピード・スケートに於ける滑走の優劣

讀書

書物放浪（十一十七）
良書八種

西川滿

書物の道

春岳文章著

向日葵私版として、ブレイクの「哺理神之書」「無垢の歌」「セルの書」「時文選集」ファン・ホークホの「手紙」小泉八雲の「骨董」九州だより」を自ら刊行し、世の多くの愛書家から賞讃されてゐる都の詩人田文氏が、限定版文の数多くを一冊に集めて新に東都書物展覽會より上梓したものが即ち本書である。

著者の立場から（書物の愛）を說き、（書物工藝家の立場から（書物の美）を說き、書物學者の立場から（書物の學）を說いたこの卓越な文作の全編につらぬくものは、著者の深情であらう。これによつてひしひしと、んなのが美しい本であるかを知り、書誌學とは何であるかが理解されるであらう。

書齋の岳人

小島烏水著

（發行所は東京市京橋區新富町三の七書物展望所）

（發行所は東京市京橋區新富町三の七書物展望所）

本書は著者の多年に亘る山の生活の全部となり、私から離れ去らないかと思ふくらゐ。（新菊判紙布製、三六頁、番號入定價二圓二十錢）

書齋の岳人

小島烏水著

（發行所は東京市京橋區新富町三の七書物展望所）

（發行所は東京市京橋區新富町三の七書物展望所）

（發行所は東京市京橋區新富町三の七書物展望所）

臺灣合鐵會社設立に確定

電化工業の姉妹會社として

臺電から電力供給

【東京七日發電通局特電】臺灣に合金鐵製造會社設立の件については臺灣電力の安原理事に既に電氣化學工業會社局との間に交渉中であつたが能率上より以來兩者の折衝は本格的となり一兩日中に具體案

民政てがに室渉交院遞來時二後午日十三三日は去は妻代會農縣府道國全　情陳に會議表代會農縣府道國全
つに件きべす記委へ會設を構機製統資吸物産農經濟資械の料肥通米でしと東興振村提てし同訪をが代派商
き聞々陳お真寫、たし、情陳お聞々陳
（妻代るす情陳お真寫、たし、情陳々聞

臺灣の開發には資本の招來が肝腎

油田補助はもつと増せ

後宮信太郎氏談

本島事業界も昨年來漸次好轉し久しく無配の會社が配當復活し或は增配會社もあると云つたやうに總體に明るい氣分になつて來たことは何に御同慶に堪へない、之を大正七八年頃の好景氣時代に比するも大分劣るにしてゐる、世界大戰當時は輸出貿易の躍進目覺しく現實に正貨が流入し物價高、金利安となつて自然に浮き上つて來た時代である、油田の開發に就ては私にも意見がある、今日の非常時日本を擔つて立つまでに進んで來たのである、油田の開發に就ては私も多年研究もし、又實地にも視察もしたが、油田の開發は容易ならざる大事業であるに拘はらず政府の油田に對する補助が餘りに手薄く餘りに少額である、一萬尺油井を一本掘るには約百五十萬圓の資本を要する、此内四五十萬圓は機械代である、不幸不成功に終り廢坑となれば機械は他に使へるとしても差引約百萬圓は全く損失となる政府は之に對して半額五十萬圓を補助するの途を講ずる考へる、年に五萬圓や十萬圓位の補助金では危險な探鑛や大なる油田開發には何程の效果あるやと云ひたくなる、又米國ロックフエラー財團は今まで燃料の外ガソリンとカーボンブラックを採つてゐるのみでまだ充分利用の途が開けてゐるない、天然瓦斯から硫安をつくる事も面白いが、瓦斯からはまだまだ搾るなものが捕出出來よう、之が研究進むに從ひ新らしい化學工業が發展を續り得るのでないかと私は深く瓦斯に期待するものである

臺灣正米市場ても丸糙四等代用認定

六十錢格下げ、五割迄認む

七日新甫から實施

丸糙米の受渡に四等合糙米の格付代用を認むべきやは二期產米出廻當初からの懸案の一であり、格付產地區委員會に於て不可能が勝を制したため三等一本で受渡して來たが、殘存漸減するにつれ三等一本の受渡では圓滑を缺くに至り、東京米穀取引所の銘柄選擇取引に於ても四等代用を認むるに至つた實情に鑑み七日從來開催した標準產地委員會に於て組合員各位の件及全國米穀業者大會たる八日を休業とするの可否と共にこれが附帶協議した結果、受渡の圓滑を期するため二期丸糙米は產額米と同樣四等米の格付代用を認むることに可決、二月七日新甫實習三月二十日限から之を施行することなつた尙は中、南、北部產の格差は從前通りとし、四等は六十錢下げ、受渡數の五割まで代用受渡を認むる由である、丸糙米の四等代用受渡は全く東京米穀取引所に上程の上決定した尙開會の際には特產地の下落額が今回發表には特產地の下落額が今回發表には特產地の下落額が今回發表

ライオン磨歯

ライオン好みの
味(しる)崇し
すがた優(やさ)しい
スキーヤー

雪より白き
歯を造れ！

醒歯は夜の睡眠中に出來るものですから、お寢みになる前に、品質效果共に優れたライオン齒磨で、口中を清潔になされば、齒は何時も美しく光り輝きます。

子供さんにも
ライオン齒磨
ねる前にも

ライオン齒磨本舗　株式會社　小林商店
東京・大阪・名古屋

宮城内の人工巣箱に遠來の鴛鴦が巣喰ふ

世界初めての事で學者連感激

【東京七日發】天皇陛下には皇務御多端の御傍ら生物學の御研究にいそしませ給ふ世界的御事であらせられる旨既に報道申上げたが、陛下には昭和四年以來宮城内吹上御苑に野生する數多の鳥類に對し給ひ人工巣箱に依る野生鳥類の繁殖保護に御關心遊ばされ、同御苑に人工巣箱の架設を御下命あらせられた所、同御苑の樹木に巣喰ひ非常に多數の繁殖を見たが、特に巣來の鴛鴦がこれに巣喰ひ野生狀態で繁殖に成功したことで斯かる例は實に世界初めてのことで鳥類學上貴重なる發見とされ學者は勿論一般に激賞してゐる

米穀自治管理案反對全國大會に臺灣からも激勵

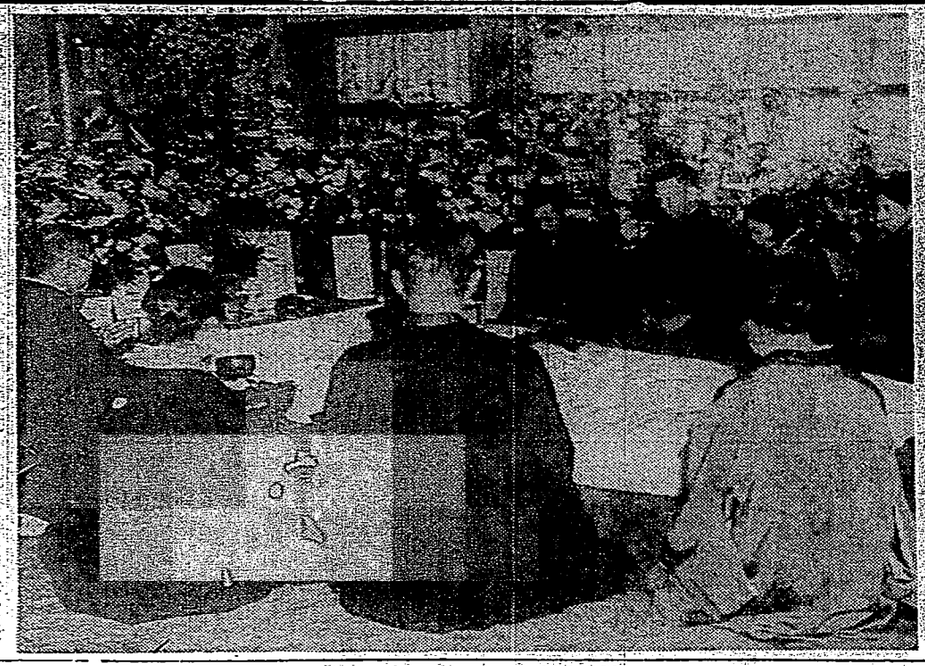
けふ正米市場は休み、關係者は臺灣神社へ祈願

米穀自治管理案反對全國米穀業者大會はいよ〳〵八日午前十時（内地時間）から東京國技館に於いて開催されるが、臺灣島内の各米穀關係團體又は業者も之に呼應して續々激勵電報を出してゐる、臺灣正米市場組合では内地米價の暴落に刺戟され、七日午後開催の緊急評議員會に於て慎重協議した結果、同日の業務を休み、午前八時各組合員、組合役職員市場に集合、隊伍堂々臺灣神社へ參拜、祈願を籠める事となつた

山本中將一行七日滿洲里著

邦人墓地に參拜

【滿洲里七日發】ロンドン海軍條約會議に全權として出席した山本五十六中將は秋山實記官長（海軍）一行六名は七月に後四時十五分滿洲里に到着、驛頭には田中領事、櫻井特務機關長以下在留官民多數が出迎へた、山本中將は前後三ケ月に亘り歐米各國を歴訪、親身的努力にも拘らず本國政府への重大報告を胸に秘めてゐるだけに長途の旅行疲れも見せず、面上には堅い決意の色を見せ頗る元氣で出迎への官民一同に懇懃な挨拶を與し直ちに自動車で郊外の日本人墓地に向ひ殉職の士に對し同地に心からなる敬意を表した後同五時二十分再び車上の人となり一路故國に向ふべくハルビンに向つて出發した



鴎治郎薄化粧の遺骸自邸に歸る

治郎夫の遺骸は午前十二時發目黒駅に着され遺骸近親一門、松竹社員等に見送られつつ同十一時半に屋敷の鴎治郎邸に到着屋敷の玄関に安置された（寫眞は正面向つて左より林長二郎、扇雀、芳子、林寛夫、林長二郎）

新竹州紅茶同業組合の總會

粗製茶檢査手數料は十五錢

【新竹發電話】七日午前十時より新竹市公會堂別室にて開催された

糖價十一、二圓は決して暴利でない

製糖會社側の言分

菓子業者は陳情書提出

【東京七日發本社支局特電】全國菓子製造業者代表らは本日拓務省に砂糖の値下げにつき陳情書を提出した右につき製糖會社側曰く製糖會社が暴利を貪つて居るが如く流布してゐるが第一値下げ運動者側の發表してゐる砂糖百斤當りの生產費四圓八十九錢といふのは何を根據として調査したか分らない現今左樣な安い生產費で出來る砂糖は全然ない如何に安くても六圓以上の生產費がかかつてゐる、之に營業費を加ふれば昨今の糖價十一、二圓では決して暴利ではないと思ふ、會社側としては當に暴利に亘らぬ樣注意し製糖業の如きは近く二千萬俵の增額をなし更に二月十萬二月三十五萬俵の增產を計畫して一億二千五百萬フランの寄附、醫療費二億つゝ及び二億五千萬フランの大學を設備し得ると、更に世界各國行政に左の如くである

一、動員された兵士千四百萬人中、死者千萬人、負傷者千九百萬人、不具者千萬人、捕虜七百萬人

二、孤兒となつた子女一千萬人

三、寡婦となつた婦人一千五百萬人

四、家屋財產を失はれた浮浪者一千萬人（ベリ發急電）

コクテール世界競技會

一九二六年のパリ萬國アマチュアボクシング選手權大會に於ける優勝者は次の如くである

フライ級　ヴィニー（佛）

バンタム級　ウイルソン（英）

フェザー級　ブラウン（米）

ライト級　ミルズ（米）

ライト・ウエルター級　ミルキー（米）

ウエルター級　ハンセン（デンマーク）

ミドル級　ボスコ（佛）

ライト・ヘビー級　ロス（米）

ヘビー級　ウイリアムス（英）

砲3門

佛銀行家の作つた大最惨戰表

パリの一銀行家の意見による第二の世界大戰は世界文明を少くも一世紀間破壞に導くと、彼は其理由として次の大戰の損害を左の如く計算してゐる、大戰に投じた各國の戰費を以てすれば一萬國カナダ、英國、フランス、ベルギー、ドイツ、ロシヤの全國各二月に割して千フランの家屋を建築し得る、二、上記七ケ國人口二十萬以上の都市に對して一個ヅゝ二十五百萬フランの病院、醫學校つゝ及び二億五千萬フランの大學を設備し得ると、更に世界各國行政に左の如くである

一、動員された兵士千四百萬人中、死者千萬人、負傷者千九百萬人、不具者千萬人、捕虜七百萬人

二、孤兒となつた子女一千萬人

三、寡婦となつた婦人一千五百萬人

四、家屋財產を失はれた浮浪者一千萬人（ベリ發急電）

コクテール世界競技會

一九二六年のパリ萬國アマチュアボクシング選手權大會に於ける優勝者は次の如くである

フライ級　ヴィニー（佛）

バンタム級　ウイルソン（英）

フェザー級　ブラウン（米）

ライト級　ミルズ（米）

ライト・ウエルター級　ミルキー（米）

ウエルター級　ハンセン（デンマーク）

ミドル級　ボスコ（佛）

ライト・ヘビー級　ロス（米）

ヘビー級　ウイリアムス（英）

松竹歌劇團十六日基隆著

一行は二十一名

【東京七日發】松竹興行部所屬の松竹歌劇團は一時歐米を來たし絶賛を博したが松竹は樂劇部の花形連を代、小野小夜子、松平節子、伊藤千子、櫻田澄子、双葉マリ子外五名都合二十一名を選拔せしめ率となり松竹を主體とし他に日本劇場レビュー團をも加へる大レビュー團が編成して渡臺の途に就く事となつた、一行は總監督山松三郎氏に引率され來る十二月卒十六日午後六時戸出發十七日鹿北發連に於ける歡迎會を終り午後七時半發連にて一泊翌十八日午前十時基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後二時半臺北着直ちに新公園内臺灣神社に參拜、午後三時半臺北劇場に於て第一回の興行を開催、十九日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第二回の興行を開催、二十日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第三回の興行を開催、二十一日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第四回の興行を開催、二十二日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第五回の興行を開催、二十三日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第六回の興行を開催、二十四日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第七回の興行を開催、二十五日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第八回の興行を開催、二十六日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第九回の興行を開催、二十七日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第十回の興行を開催、二十八日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第十一回の興行を開催、二十九日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第十二回の興行を開催、三十日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第十三回の興行を開催、三十一日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第十四回の興行を開催、一月一日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第十五回の興行を開催、二日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第十六回の興行を開催、三日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第十七回の興行を開催、四日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第十八回の興行を開催、五日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第十九回の興行を開催、六日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第二十回の興行を開催、七日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第二十一回の興行を開催、八日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第二十二回の興行を開催、九日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第二十三回の興行を開催、十日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第二十四回の興行を開催、十一日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第二十五回の興行を開催、十二日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第二十六回の興行を開催、十三日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第二十七回の興行を開催、十四日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第二十八回の興行を開催、十五日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第二十九回の興行を開催、十六日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第三十回の興行を開催、十七日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第三十一回の興行を開催、十八日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第三十二回の興行を開催、十九日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第三十三回の興行を開催、二十日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第三十四回の興行を開催、二十一日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第三十五回の興行を開催、二十二日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第三十六回の興行を開催、二十三日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第三十七回の興行を開催、二十四日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第三十八回の興行を開催、二十五日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第三十九回の興行を開催、二十六日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第四十回の興行を開催、二十七日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第四十一回の興行を開催、二十八日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第四十二回の興行を開催、二十九日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第四十三回の興行を開催、三十日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第四十四回の興行を開催、三十一日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第四十五回の興行を開催、一月一日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第四十六回の興行を開催、二日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第四十七回の興行を開催、三日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第四十八回の興行を開催、四日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第四十九回の興行を開催、五日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第五十回の興行を開催、六日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第五十一回の興行を開催、七日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第五十二回の興行を開催、八日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第五十三回の興行を開催、九日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第五十四回の興行を開催、十日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第五十五回の興行を開催、十一日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第五十六回の興行を開催、十二日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第五十七回の興行を開催、十三日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第五十八回の興行を開催、十四日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第五十九回の興行を開催、十五日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第六十回の興行を開催、十六日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第六十一回の興行を開催、十七日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第六十二回の興行を開催、十八日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第六十三回の興行を開催、十九日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第六十四回の興行を開催、二十日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第六十五回の興行を開催、二十一日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第六十六回の興行を開催、二十二日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第六十七回の興行を開催、二十三日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第六十八回の興行を開催、二十四日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第六十九回の興行を開催、二十五日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第七十回の興行を開催、二十六日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第七十一回の興行を開催、二十七日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第七十二回の興行を開催、二十八日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第七十三回の興行を開催、二十九日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第七十四回の興行を開催、三十日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第七十五回の興行を開催、三十一日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第七十六回の興行を開催、二月一日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第七十七回の興行を開催、二日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第七十八回の興行を開催、三日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第七十九回の興行を開催、四日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第八十回の興行を開催、五日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第八十一回の興行を開催、六日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第八十二回の興行を開催、七日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第八十三回の興行を開催、八日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第八十四回の興行を開催、九日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第八十五回の興行を開催、十日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第八十六回の興行を開催、十一日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第八十七回の興行を開催、十二日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第八十八回の興行を開催、十三日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第八十九回の興行を開催、十四日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第九十回の興行を開催、十五日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第九十一回の興行を開催、十六日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第九十二回の興行を開催、十七日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第九十三回の興行を開催、十八日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第九十四回の興行を開催、十九日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第九十五回の興行を開催、二十日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第九十六回の興行を開催、二十一日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第九十七回の興行を開催、二十二日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第九十八回の興行を開催、二十三日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第九十九回の興行を開催、二十四日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百回の興行を開催、二十五日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百一回の興行を開催、二十六日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百二回の興行を開催、二十七日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百三回の興行を開催、二十八日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百四回の興行を開催、二十九日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百五回の興行を開催、三十日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百六回の興行を開催、三十一日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百七回の興行を開催、二月一日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百八回の興行を開催、二日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百九回の興行を開催、三日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百十回の興行を開催、四日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百十一回の興行を開催、五日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百十二回の興行を開催、六日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百十三回の興行を開催、七日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百十四回の興行を開催、八日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百十五回の興行を開催、九日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百十六回の興行を開催、十日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百十七回の興行を開催、十一日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百十八回の興行を開催、十二日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百十九回の興行を開催、十三日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百二十回の興行を開催、十四日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百二十一回の興行を開催、十五日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百二十二回の興行を開催、十六日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百二十三回の興行を開催、十七日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百二十四回の興行を開催、十八日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百二十五回の興行を開催、十九日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百二十六回の興行を開催、二十日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百二十七回の興行を開催、二十一日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百二十八回の興行を開催、二十二日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百二十九回の興行を開催、二十三日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百三十回の興行を開催、二十四日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百三十一回の興行を開催、二十五日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百三十二回の興行を開催、二十六日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百三十三回の興行を開催、二十七日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百三十四回の興行を開催、二十八日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百三十五回の興行を開催、二十九日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百三十六回の興行を開催、三十日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百三十七回の興行を開催、三十一日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百三十八回の興行を開催、二月一日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百三十九回の興行を開催、二日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百四十回の興行を開催、三日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百四十一回の興行を開催、四日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百四十二回の興行を開催、五日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百四十三回の興行を開催、六日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百四十四回の興行を開催、七日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百四十五回の興行を開催、八日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百四十六回の興行を開催、九日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百四十七回の興行を開催、十日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百四十八回の興行を開催、十一日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百四十九回の興行を開催、十二日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百五十回の興行を開催、十三日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百五十一回の興行を開催、十四日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百五十二回の興行を開催、十五日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百五十三回の興行を開催、十六日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百五十四回の興行を開催、十七日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百五十五回の興行を開催、十八日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百五十六回の興行を開催、十九日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百五十七回の興行を開催、二十日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百五十八回の興行を開催、二十一日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百五十九回の興行を開催、二十二日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百六十回の興行を開催、二十三日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百六十一回の興行を開催、二十四日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百六十二回の興行を開催、二十五日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百六十三回の興行を開催、二十六日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百六十四回の興行を開催、二十七日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百六十五回の興行を開催、二十八日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百六十六回の興行を開催、二十九日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百六十七回の興行を開催、三十日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百六十八回の興行を開催、三十一日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百六十九回の興行を開催、二月一日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百七十回の興行を開催、二日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百七十一回の興行を開催、三日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百七十二回の興行を開催、四日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百七十三回の興行を開催、五日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百七十四回の興行を開催、六日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百七十五回の興行を開催、七日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百七十六回の興行を開催、八日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百七十七回の興行を開催、九日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百七十八回の興行を開催、十日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百七十九回の興行を開催、十一日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百八十回の興行を開催、十二日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百八十一回の興行を開催、十三日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百八十二回の興行を開催、十四日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百八十三回の興行を開催、十五日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百八十四回の興行を開催、十六日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百八十五回の興行を開催、十七日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百八十六回の興行を開催、十八日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百八十七回の興行を開催、十九日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百八十八回の興行を開催、二十日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第百八十九回の興行を開催、二十一日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第百九十回の興行を開催、二十二日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第百九十一回の興行を開催、二十三日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第百九十二回の興行を開催、二十四日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第百九十三回の興行を開催、二十五日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第百九十四回の興行を開催、二十六日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第百九十五回の興行を開催、二十七日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第百九十六回の興行を開催、二十八日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第百九十七回の興行を開催、二十九日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第百九十八回の興行を開催、三十日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第百九十九回の興行を開催、三十一日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第二百回の興行を開催、二月一日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第二百一回の興行を開催、二日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第二百二回の興行を開催、三日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第二百三回の興行を開催、四日午後一時半臺南發汽車にて高雄に向ひ同日午後四時半高雄着直ちに高雄座に於て第二百四回の興行を開催、五日午後一時半高雄發汽車にて屏東に向ひ同日午後四時半屏東着直ちに屏東座に於て第二百五回の興行を開催、六日午後一時半屏東發汽車にて臺東に向ひ同日午後四時半臺東着直ちに臺東座に於て第二百六回の興行を開催、七日午後一時半臺東發汽車にて花蓮港に向ひ同日午後四時半花蓮港着直ちに花蓮港座に於て第二百七回の興行を開催、八日午後一時半花蓮港發汽車にて宜蘭に向ひ同日午後四時半宜蘭着直ちに宜蘭座に於て第二百八回の興行を開催、九日午後一時半宜蘭發汽車にて基隆に向ひ同日午後四時半基隆着直ちに基隆座に於て第二百九回の興行を開催、十日午後一時半基隆發汽車にて臺北に向ひ同日午後四時半臺北着直ちに臺北劇場に於て第二百十回の興行を開催、十一日午後一時半臺北發汽車にて新竹に向ひ同日午後四時半新竹着直ちに新竹劇場に於て第二百十一回の興行を開催、十二日午後一時半新竹發汽車にて臺中に向ひ同日午後四時半臺中着直ちに臺中劇場に於て第二百十二回の興行を開催、十三日午後一時半臺中發汽車にて嘉義に向ひ同日午後四時半嘉義着直ちに嘉義座に於て第二百十三回の興行を開催、十四日午後一時半嘉義發汽車にて臺南に向ひ同日午後四時半臺南着直ちに臺南座に於て第二百十四

五州及北市教育課
決置社會教育主事
以補救學校教育之不足

載近思潮變遷。感想界混淆。社會教育。所以善導思想。匡正人心。當局已漸認其必要。設學校教育不可徒恃也。督府文教局學務課。深計及此。擬自昭和十年度起。新置社會教育主事六名。爲奏任待遇官。配置於五州教育課及臺北市。目下臺北市乃利任官之教育課長。其下不應配置奏任待遇之社會教育主事。故擬以社會教育主事。而任教育課長。臺北市社會教育主事之人選。雖未決定。而千葉課長。已具有資格。不失爲候補者之一。又臺北市社會課。新年度亦擬新置社會事業書記一名云。

圓糕發會
迫近十四圓
契約米多買回

昨年來米價。以旭日昇天之勢直上。最近之高價與昨年最低比較。漲米價實一十二成。在來米貨九成。視期米之高貴五成者。其昂騰率尤甚。爲曆元旦以來。

基隆球子嶺副燈臺
依港灣會之手完成
船舶出入大得利便

基隆港。因地理的關係。度。減有五千八十六圓。若只現在之白燈臺。表間入港船舶。雖得絕對安全。此因包裝用品費。却代一萬故丟今坐礁其他事。故頻聞四千圓。被削除。而經費關係者間。絕叫要設置標。徵收方法。檢查手數料。識。第以豫算關係上。若粗製茶一百斤二十錢。在申如左。

一、中華出張所。置請願巡查一名。監視無檢查茶

政友會如不當要求
斷然解散一蹴
民政黨首腦部意見一致

東京七日電。爆彈動議問題。及五十萬元問題所謂或科收局前途昏迷。民政黨永井。大麻兩氏。七日午前。各訪町田總裁於私邸。協議今後對策。黨首腦部。決定照理而行。其內容如左。

爆彈動議問題與調紀問題。並要政府政友會妥協。絕對反對。又政友會。如或終始要求五、六千萬圓。無調之金額。政府宜斷然解散。而一蹴之。

衆院赤字公債
法案委員會

衆議院赤字

東京七日電。衆議院赤字公債法案委員會。七日午前十時四十分開會。重要質疑應答如左。

小笠原三九郎氏(政友)問曰。對滿投資統制所關藏相之意見。陸相所見如何。

林陸相答曰。藏相意見。首謂滿兌。放漫投資。固要限束。健實投資。安能抑制。

小笠原氏問曰。滿鐵配當欲抑制否。

陸相答曰。不作是想。

小笠原氏問曰。滿洲國有意採用金本位制之準備耶。

藏相答曰。日本未復金本位制。只滿洲國金本位制

臺北庶民信組
募組合員
事務所移轉

臺北庶民信用組合。因以事務所狹隘。工作。果如何。

小笠原氏問曰。利得稅所得收入。有意爲農山漁村救濟之資耶。

藏相答曰。目於國策無議會。研究其根本。

小笠原氏問曰。利得稅施行期間如何。

藏相答曰。至何時實行。須於閣議。

午後零時二十分休憩。

午後零時二十分休憩。

政府貸付金
處理法案
提出於衆議院

東京七日電。政府七日於衆議院。提出貸付金處理所關法律案。其趣旨如左。

本法施行之際。現存政府貸付金中。含有勅令所定。而於貸付方面。只既定條件。毋利之給事由者。政府爲公益計。

新高郡警部補及巡查
命事務員押臺車
以拒絕故遭毒打

新高郡蕃地勤務警部補某。因蕃正月初。無後押人夫該警部補不肯。强要陳後押。陳不肯。被其毆打。此時有新竹州香山庄人。車夫李阿來者。年四十一出爲制止。竟受毒打。昏倒在地。爲是陳大驚。急用臺車載李到水裡坑。使入杉本醫院治療。因今腕管問題。並民間事業。亦蹉食之。可否如何。獨努力海事所管。然調查材料。其他勿論。海軍且提供已研究者。協力努之云々。

大審院判檢事
決入滿洲國

東京七日電。滿洲國。以該國司法首腦部人員。欲我國銓選。此回統已決定。近且發表以赴滿洲國之任大審院判事井野英一任滿洲國最高法院主席廷長

大審院檢事桑原頌文任滿洲國最高檢察處次長

我使館出張所
移轉南京
六月頃實現

東京七日電。日華關係好轉。六日華府電。米俄債務交涉決裂。於米俄復交後兩國關係。竟成問題。各方面大爲注目。果然米國仿省。六日發表駐俄外交機關根本縮小。決定方針。言明如左。

一、莫斯科駐在米國大使館人員。極度削減。

一、命同大使館付雇員若干名歸國。

一、廢莫斯科駐在通商代表部。

一、駐俄領事館。

米國務省
駐俄外交機關
根本縮小

華府六日電。米俄債務交涉決裂。於米俄復交後兩國關係。竟成問題。各方面大爲注目。果然米國仿省。六日發表駐俄外交機關根本縮小。決定方針。言明如左。

一、莫斯科駐在米國大使館人員。極度削減。

一、命同大使館付雇員若干名歸國。

一、廢莫斯科駐在通商代表部。

一、駐俄領事館。

日本海軍三次補充計畫
惹起米官民注視

華府六日電。東京電報。

關係者十一名
共謀竊鐵

北港街溝尾人吳皮。年二

市內川端町
發生流腦
傳染系統不明

臺北市川端町百十八番地高橋益隆氏宅南門小學校五年生道夫君。去二日發病。六日決定爲流行性腦膜炎。南署衛生係。急對該警部補不肯。强要陳後押。陳不肯。被其毆打。此時有新竹州香山庄人。車夫李阿來者。年四十一出爲制止。竟受毒打。昏倒在地。爲是陳大鬻。急用臺車載李到水裡坑。使入杉本醫院治療。因今腕管問題。並民間事業。亦蹉食之。可否如何。獨努力海事所管。然調查材料。其他勿論。海軍且提供已研究者。協力努之云々。

大審院判檢事
決入滿洲國

東京七日電。滿洲國。以該國司法首腦部人員。欲我國銓選。此回統已決定。近且發表以赴滿洲國之任大審院判事井野英一任滿洲國最高法院主席廷長

大審院檢事桑原頌文任滿洲國最高檢察處次長

我使館出張所
移轉南京
六月頃實現

東京七日電。日華關係好轉。六日華府電。米俄債務交涉決裂。於米俄復交後兩國關係。竟成問題。各方面大爲注目。果然米國仿省。六日發表駐俄外交機關根本縮小。決定方針。言明如左。

一、莫斯科駐在米國大使館人員。極度削減。

一、命同大使館付雇員若干名歸國。

一、廢莫斯科駐在通商代表部。

一、駐俄領事館。

因金錢關係
日角行兇
被害者重傷

滬川部警察署。去六日午後八時許。梓宅。去六日午後八時許。梓宅。

彰郡警察課
一齊搜查

彰化郡警察課。去五日午後八時起。由高橋警察課長指揮。向郡下一齊開始搜查。十一時解散。所

沙鹿賭案
檢舉犯人兩串

大甲郡沙鹿聲所坂本部長江村。力武。周心堯三巡查。自昨年末年始。爲犯罪搜查。每日不分晝夜。均變裝出向管內各部落。大行搜查。結果去三日。午後八時頃。有同郡沙鹿庄鹿寮人陳對。陳仁成。陳仁義。楊志成四名。在陳仁義家中。共賭投九。正興高采烈之際。會前記諸警官。過其宅前。聞人聲鼎沸。知是賭博。乃窺視之。逐入內檢舉。拘往官衙而去。又去五日。午前十時半頃。有大甲郡龍井庄三塊厝字同四八四番地人王溪泉者。到沙鹿斗抵地方與斗抵人林火生。林恩。王清欽等。在伺本宅地之庭聚賭投九。前記聲官。先立在傍。觀賭好久。彼等尚不知覺。亦一齊捕縛聲所。聞一案。均送往郡警察課。七日由久保主任。

太平會照明燈問題再燃
電力會社對滯納者
派員切斷其室內線
蔡氏向檢察局提出告訴

關于臺北市太平町照明燈問題。去年間。因類舊岩田北署長。及郭廷俊兩氏幹旋。表面上似乎圓滿解決。遷延至昨今。電力會社一邊。欲回收滯納之點燈料。對市內太平町三丁目十八番地蔡集盛商店蔡海坪氏催促數次。最後致出內容證書。限至去月二十八日。若不完納。欲切斷其室內線。而蔡氏以爲事件。經舊岩田北署長。及郭廷俊。李友三諸氏。在上海。與有吉公使。最後相商。結果期待日華關係全面展開。而自現實的立場。共擬斷行。將情具申於本省。而爲準備計。大體六月頃實現云。

臺北庶民信組
募組合員
事務所移轉

臺北庶民信用組合。因以事務所狹隘。再以其位置不便。欲新築。九日總會。決定本月九日。午後一時。開於淡水公會堂。本總會提出報告事項及承認事。決議事項如昭和九年度財產目錄貸借對照表及事業報告書外六件云。

淡水建築信購
九日總會

淡水建築信用購買利用組合總會。決定本月九日。午後一時。開於淡水公會堂。本總會提出報告事項及承認事。決議事項如昭和九年度財產目錄貸借對照表及事業報告書外六件云。

實業協會總會
窓飾競技
兩會並開

宜蘭實業協會。訂來十一日午後一時半。在公會堂開第二回定期總會。並店舖裝飾競技會。賞授與式。欲先開。決定午後一時。先放百雷一發爲號。一時半乃開會。首先開會辭。審查長審查報告。知事賞授與。褒賞之授與。會長式辭。知事訓示。來賓祝辭。受賞者總代答辭。閉會。次開協會第二回定期總會。其時刻按

表彰社會
教化團體
訂來十八日在臺南市
使市民便乘遊覽

臺北州。對于社會教化團體。若國語普及施設充實國民精神作興運動徹底。生活改善努力。民心和合努力者等。爲指導獎勵。訂十一日紀元節佳辰。於午前九時四十分。在州會議室。對文山郡石碇庄敎化聯合會。海山郡鶯歌庄同。宜蘭郡礁溪庄同。基隆郡三角埔庄同風會。七星郡三角埔振興會。新莊弘德會六團體。表彰之。並交付助成金七十圓云。

國防義會飛行機
訂來十八日在臺南市
使市民便乘遊覽

臺灣國防義會佐倉囑託。去六日朝到臺南。正午訪問州廳。與林田內務部長中平地方課長磯商。決定同會所屬義勇第二機。十八日午前九時。由屏東飛到臺南練兵場。爲期臺南州民。認識航空。對希望者二十四名。使之便乘遊覽飛行。又佐倉氏。現計畫定期航空路開設。欲設臺南飛行場。至開場之間。利用練兵場。希依地方民之負擔。建築假格納庫。對此州當局。亦表贊成。而國防義會。則欲集齊各方面意見後。具申于遞信部云。

南投街役場
報時變更

南投街役場。所裝置之報時機。在來每日於午前五時及正午。吹鳴二次。此際決定變更爲自六月一日至九月三十日。午前五時吹鳴。自十月一日。至五月三十一。午前六時吹鳴。惟正午則如故云。

市內川端町
發生流腦
傳染系統不明

臺北市川端町百十八番地高橋益隆氏宅南門小學校五年生道夫君。去二日發病。六日決定爲流行性腦膜炎。南署衛生係。急對該警部補不肯。强要陳後押。陳不肯。被其毆打。此時有新竹州香山庄人。車夫李阿來者。年四十一出爲制止。竟受毒打。昏倒在地。爲是陳大鬻。急用臺車載李到水裡坑。使入杉本醫院治療。因今腕管問題。並民間事業。亦蹉食之。可否如何。獨努力海事所管。然調查材料。其他勿論。海軍且提供已研究者。協力努之云々。

南投街役場
報時變更

南投街役場。所裝置之報時機。在來每日於午前五時及正午。吹鳴二次。此際決定變更爲自六月一日至九月三十日。午前五時吹鳴。自十月一日。至五月三十一。午前六時吹鳴。惟正午則如故云。

關係者十一名
共謀竊鐵

北港街溝尾人吳皮。年二

臺中州市協
關于設飛行場
協議實現

臺中市近郊。設置飛行場席之也。

謀設產組中央銀行
餘金融通公共團體
臺灣產組協會策動

臺灣產業組合協會。訂十二日起三日間。將於總督府會議室。種々會合。即保證責任組合及無限責任組合之組合原證記載事項與有限責任組合同樣。使其簡易。改正規則。

臺灣產業組合協會。訂十二日起三日間。將於總督府會議室。種々會合。即保證責任組合及無限責任組合之組合原證記載事項與有限責任組合同樣。使其簡易。改正規則。

宜蘭公校
諸會續報

宜蘭公學校。月六、七兩日。均自午後一時起。在該校講堂。開父兄會。並兒童學藝會。第一日。兒童學藝會。第四年生以上。第二日學藝會。第二年生以下。外訓九日。午後一時起。欲開軍隊慰安學藝會。現已招待各官衙及會社銀行。其他職員。望多數出席之也。

臺中州市協
關于設飛行場
協議實現

臺中市近郊。設置飛行場席之也。

宜蘭公校
諸會續報

宜蘭公學校。月六、七兩日。均自午後一時起。在該校講堂。開父兄會。並兒童學藝會。第一日。兒童學藝會。第四年生以上。第二日學藝會。第二年生以下。外訓九日。午後一時起。欲開軍隊慰安學藝會。現已招待各官衙及會社銀行。其他職員。望多數出席之也。

臺北市種痘
十八日起
保護者要注意

臺北市定。期種痘。訂來十

時評

○

煙霾動議善後。種得對策。忽又提出五十萬圓問題。攻府政友。怎難收拾矣。床次派。安所辯其黑白乎。

○

政友會中。包容强硬派。自重派。今日形勢。已難兩立。乘機分裂。牛李各黨。或成政黨。孵化之機會歟。

○

小笠原三九郎。山下谷次

三峽長福岩
祖師祭典續報

來九日三峽庄長福岩。將舉辦清水祖師。祭典。每年所屠殺牲豚約近千頭。祭畢即將牲豚胨胨賣。屆期附近及板橋街民。多往購買。故海山自動車會社。經對郡當局。請許與臺北市營車連絡。臺北三峽間每十七分。板橋發三峽行每二十分發車一回。而最終午後

福州交通銀行支店
古曆除夕日倒閉
依大球丸傳到消息

八日起。依左記日程實施每日午後一時至同四時。而保護者。宜要注意諸點。始免受規則違反處分。

一、種痘通知書接受後之還徒者。要到還徒派出所。而不接通知者。亦到該地派出所部內。種痘場受種痘。

一、保護者對指定當日之受種痘。及檢診後。宜對係員交取種痘證書。

一、罹病其他事故。不能照指定日受種者。要記明理由于猶係願書。提出于市衛生課。受取猶豫證。

一、受開業醫種痘者。受取種痘證書。屆出于衛生課

▲南署管內日程。十八日直轄。表面。在本町事務所。同日榮町。文武町。在大同會事務所。同日東門町。在旭小學校。十九日樺山町。在淨土宗別院。同日有明町。在衛生作業所。同日兒玉。南門町。在南門公會堂。同日壽。新起町。在西門市場。二十日元園町。在紅柵信組。同日濱町。在町會事務所。同日東門町。在旭小學校。十九日樺山町。在淨土宗別院。同日有明町。在衛生作業所。同日榮町。在同派出所。同日兒玉。南門町。在南門公會堂。同日壽。新起町。在西門市場。二十日元園町。在本町事務所。同日榮町。文武町。在大同會事務所。同日東門町。在町會事務所。同日東園町。在同公學校。同日有明町。在衛生作業所。同日榮町。在同派出所。同日新榮町。在同派出所。二十一日新富町。在町會事務所。同日綠町。在同派出所。二十二日老松町。在同公學校。同日古亭町。在周祖廟。同日大安町。在同派出所。二十三日昭和町。在同派出所。同日富田町。在同派出所。同日六張犁。在同派出所。

▲北署管內。十八日直轄。在稻江會館。同日太平町一丁目。在同派出所。同日永樂町五丁目。在同派出所。二十一日大橋町。在同公學校。同日建成町。在同小學校。同日港町。在同派出所。二十二日永樂町四丁目。在同派出所。同日宮前町。在同聽齋堂。同日大龍峒町在同公學校。二十三日大宮町。在同派出所。同日中崙。在朱厝崙公學校

北港

警官轉調

北港郡警察課。十五日發表警官異動。即上田高等係。轉牛埔派出所。友道巡查。轉新港。新庄長所巡查。轉下崙。

時評

○

煙霾動議善後。種得對策。忽又提出五十萬圓問題。攻府政友。怎難收拾矣。床次派。安所辯其黑白乎。

○

政友會中。包容强硬派。自重派。今日形勢。已難兩立。乘機分裂。牛李各黨。或成政黨。孵化之機會歟。

○

小笠原三九郎。山下谷次

三峽長福岩
祖師祭典續報

來九日三峽庄長福岩。將舉辦清水祖師。祭典。每年所屠殺牲豚約近千頭。祭畢即將牲豚胨胨賣。屆期附近及板橋街民。多往購買。故海山自動車會社。經對郡當局。請許與臺北市營車連絡。臺北三峽間每十七分。板橋發三峽行每二十分發車一回。而最終午後

福州交通銀行支店
古曆除夕日倒閉
依大球丸傳到消息

八日起。依左記日程實施每日午後一時至同四時。而保護者。宜要注意諸點。始免受規則違反處分。

一、種痘通知書接受後之還徒者。要到還徒派出所部內。而不接通知者。亦到該地派出所部內。種痘場受種痘。

一、保護者對指定當日之受種痘。及檢診後。宜對係員交取種痘證書。

一、罹病其他事故。不能照指定日受種者。要記明理由于猶係願書。提出于市衛生課。受取猶豫證。

一、受開業醫種痘者。受取種痘證書。屆出于衛生課

▲南署管內日程。十八日直轄。表面。在本町事務所。同日榮町。文武町。在大同會事務所。同日東門町。在旭小學校。十九日樺山町。在淨土宗別院。同日有明町。在衛生作業所。同日榮町。在同派出所。同日兒玉。南門町。在南門公會堂。同日壽。新起町。在西門市場。二十日元園町。在本町事務所。同日榮町。文武町。在大同會事務所。同日東門町。在町會事務所。同日東園町。在同公學校。同日有明町。在衛生作業所。同日榮町。在同派出所。同日新榮町。在同派出所。二十一日新富町。在町會事務所。同日綠町。在同派出所。二十二日老松町。在同公學校。同日古亭町。在周祖廟。同日大安町。在同派出所。二十三日昭和町。在同派出所。同日富田町。在同派出所。同日六張犁。在同派出所。

▲北署管內。十八日直轄。在稻江會館。同日太平町一丁目。在同派出所。同日永樂町五丁目。在同派出所。二十一日大橋町。在同公學校。同日建成町。在同小學校。同日港町。在同派出所。二十二日永樂町四丁目。在同派出所。同日宮前町。在同聽齋堂。同日大龍峒町在同公學校。二十三日大宮町。在同派出所。同日中崙。在朱厝崙公學校

北港

警官轉調

北港郡警察課。十五日發表警官異動。即上田高等係。轉牛埔派出所。友道巡查。轉新港。新庄長所巡查。轉下崙。

詩壇

賦得池邊鶴

古村 尾崎秀眞

旭日東昇瑞氣催。春風解凍暖初回。昆明池上種船靜。雙鶴呼雛啄碧苔。

賀飯沼先生北堂米壽

雛得康寧者。兒孫貴且賢。餘慶天所錫。米壽祝長年。

還曆自述

六十一年如夢過。始知歲月疾于梭。人生果竟同兒戲。白髮欣稚氣多。

老氏不云乎。能嬰兒乎。此種稚氣。最爲難得。人生步世。過於利害計算。則腰柱鼓瑟矣。詩書盡中之有稚氣。亦自可貴。惟恰不可犯。稚氣即大眞燦漫也。用以自養有趣。

瀛社擊鉢吟

(瀛梅園社課題)

百合花

(五排七韻)

選

右六左二十 逢初

多爾又呈芳

春園搖落後。花名錫麟香。

箭幹垂雞距。含化白衣娘。

爲歎金閨士。童心對一場。

左七 僧南

可愛摩羅種。生來淡艷妝。

數枝方破萼。一室暗聞香。

性有賢人力。能醒酒狂。

妖嬈如國色。含署百花王。

左七右十九 刻孝

摩羅花一旋。體態冠排芳。

並秀亭三尺。風影滿床香。

春深心正展。夏盡夢還香。

移種書齋裡。山妻羞欲狂。

左八右十八 伯華

剛吹開處。嬌姿作素粧。

藏宜金屋柔。捕愛玉容長。

四座成雞距。千枝滿鬱香。

陸游傳詠後。壁債重西洋。

左九右十 坤泉

佛邦推第一。國色美西洋。

因金錢關係
日角行兇
被害者重傷

滬川部警察署。去六日午後八時許。梓宅。去六日午後八時許。梓宅。

彰郡警察課
一齊搜查

彰化郡警察課。去五日午後八時起。由高橋警察課長指揮。向郡下一齊開始搜查。十一時解散。所

沙鹿賭案
檢舉犯人兩串

大甲郡沙鹿聲所坂本部長江村。力武。周心堯三巡查。自昨年末年始。爲犯罪搜查。每日不分晝夜。均變裝出向管內各部落。大行搜查。結果去三日。午後八時頃。有同郡沙鹿庄鹿寮人陳對。陳仁成。陳仁義。楊志成四名。在陳仁義家中。共賭投九。正興高采烈之際。會前記諸警官。過其宅前。聞人聲鼎沸。知是賭博。乃窺視之。逐入內檢舉。拘往官衙而去。又去五日。午前十時半頃。有大甲郡龍井庄三塊厝字同四八四番地人王溪泉者。到沙鹿斗抵地方與斗抵人林火生。林恩。王清欽等。在伺本宅地之庭聚賭投九。前記聲官。先立在傍。觀賭好久。彼等尚不知覺。亦一齊捕縛聲所。聞一案。均送往郡警察課。七日由久保主任。

太平會照明燈問題再燃
電力會社對滯納者
派員切斷其室內線
蔡氏向檢察局提出告訴

關于臺北市太平町照明燈問題。去年間。因類舊岩田北署長。及郭廷俊兩氏幹旋。表面上似乎圓滿解決。遷延至昨今。電力會社一邊。欲回收滯納之點燈料。對市內太平町三丁目十八番地蔡集盛商店蔡海坪氏催促數次。最後致出內容證書。限至去月二十八日。若不完納。欲切斷其室內線。而蔡氏以爲事件。經舊岩田北署長。及郭廷俊。李友三諸氏。在上海。與有吉公使。最後相商。結果期待日華關係全面展開。而自現實的立場。共擬斷行。將情具申於本省。而爲準備計。大體六月頃實現云。

臺北市種痘
十八日起
保護者要注意

臺北市定。期種痘。訂來十

小說

櫻花夢(下卷)
第廿四回 烏雪托月之馬